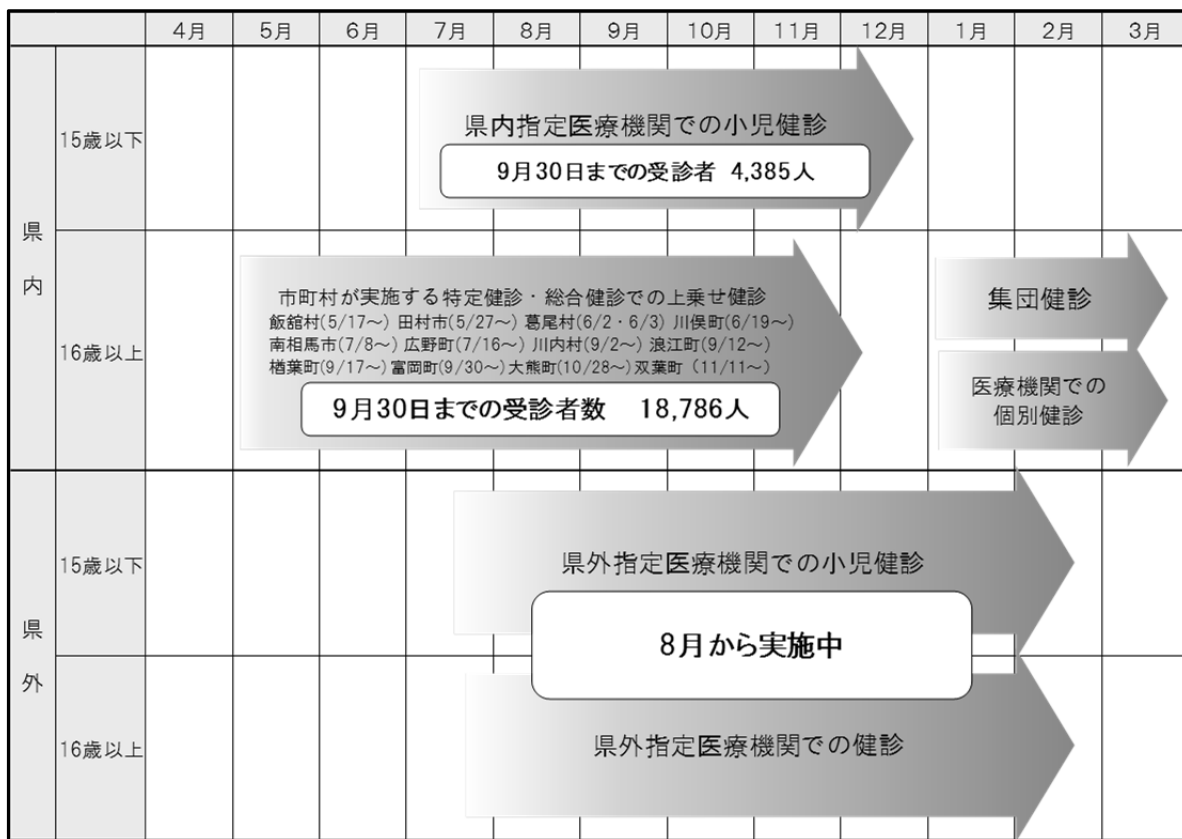


県民健康管理調査「健康診査」の実施状況について

1 平成25年度の実施状況

対象者：213,444 人（15歳以下 26,474 人、16歳以上 186,970 人）



◆平成25年度の実施状況

【県内に居住している対象者】

15歳以下の小児に関しては、昨年度と同様に平成25年7月～12月までの約6ヶ月間で実施している。（協力医療機関数104施設。）

16歳以上に関しては、引き続き伊達市を除く12市町村において市町村が実施する特定健康診査・総合健診で追加項目を上乗せして同時に実施できるようにするとともに、集団健診や医療機関での個別健診の実施を予定している。受診者数は、途中経過であるが16歳以上が18,786人である。

【県外に避難している対象者】

各都道府県で受診可能な医療機関を充実させるとともに、昨年度よりも早期に実施できるよう7月下旬より順次案内を発送し8月から実施している。また、多数の対象者が避難している地域に近接した医療機関に協力いただけるように努める。

## 2 平成23年度の実績(対象者数:210,189人、受診者数合計:74,333人、受診率:35.4%)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
県内	15歳以下										県内指定医療機関での小児健診 受診者数 15,002人 ※1		
	16歳以上				市町村が実施する特定健康診査・総合健診での上乗せ健診 (市町村が郡市医師会・医療機関へ委託したケースを含む)						集団健診(県内各地) 受診者数 41,949人 ※2		
県外	15歳以下										県外指定医療機関での小児健診 受診者数 2,949人 ※1		
	16歳以上										県外指定医療機関での健診 (市町村が健診代行機関に委託したケースを含む) 受診者数 5,510人 ※2		

※1 15歳以下での県内、県外での重複受診者数 17人

※2 16歳以上での県内、県外での重複受診者数 208人

### 平成23年度の実施体制について

#### 【県内に居住している対象者】

- ◆15歳以下の小児に関しては、小児の特性に対応できるよう、原則として小児科の専門医がいる医療機関(県内102医療機関)に協力をいただき、当該医療機関で受診できるようにした。平成23年度は、平成24年1月～3月までの間で実施し、15,002人の方が受診した。
- ◆16歳以上の方については、既存の健診制度を活用し、市町村が実施する特定健診・総合検診を受診する際に、項目を上乗せして同時に受診できるよう、避難区域等の町村(広野町、榎葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、飯舘村)と連携し、上乗せ健診を実施するとともに、上乗せ健診が受診できなかった方を対象に、平成24年1月14日～3月19日までの間で県内29会場、延べ104回の集団健診を実施した。受診者数は、上乗せ健診が9,148人、集団健診が41,949人であった。

#### 【県外に避難されている対象者】

- ◆全国各地に避難されている状況を踏まえ、避難先の都道府県内の医療機関で受診できるよう合計827の医療機関に協力をいただき、平成24年1月～3月までの間で健康診査を実施した。15歳以下の小児に関しては、県内と同様に、原則として小児科の専門医がいる医療機関に協力をいただいた。受診者数は、15歳以下が2,949人、16歳以上が5,510人であった。

#### 平成23年度実施事業の評価

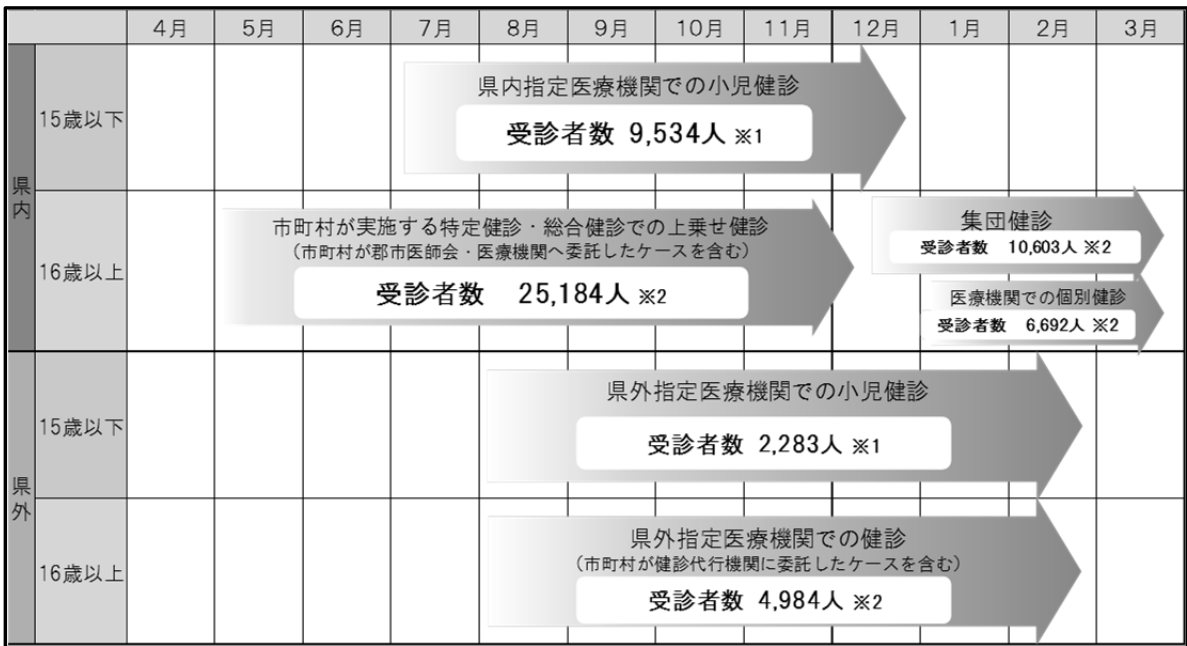
平成23年度は、対象の13市町村のうち9町村で上乗せ健診を実施したが、平成24年度の実施に向けては、より多くの対象市町村で上乗せ健診ができるように調整が必要。

また、県内の15歳以下の小児と県外避難者を対象とした医療機関での個別健診は、実施のための調整に時間を要し、実施時期が年度末の短期間(約3か月)であった。平成24年度の実施に向けては、対象者が受診しやすい期間の設定が課題として浮かび上がった。

協力医療機関からも、通常の診療行為を継続している中で、インフルエンザ等で多忙な冬期間での実施から、比較的余裕がある夏頃に実施時期をシフトする必要性が指摘された。

さらに、県内の16歳以上の対象者も県内の医療機関で受診できるような仕組みを導入し、対象者の利便性を向上するべきとの指摘もされた。

3 平成24年度の実績(対象者数:211,987人、受診者数合計58,789人、受診率27.7%)



※1 15歳以下での県内、県外での重複受診者数 37人

※2 16歳以上での県内、県外での重複受診者数 454人

平成23年度の実施状況を踏まえた改善点

【県内に居住している対象者】

- ◆15歳以下の小児に関しては、平成23年度の実施期間が平成24年1月～3月の短期間であったこと、協力医療機関から冬の繁忙期以外での実施要望があったことを踏まえ、平成24年度は、平成24年7月～12月までの約6ヶ月間で実施し、受診者数は、9,534人であった。
- ◆16歳以上に関しては、対象市町村が行う特定健康診査・総合検診での上乗せ健診とその後の集団健診という体制は維持した上で、県内医療機関での個別健診でも受診できるようにして、受診希望者の選択の幅を広げ、利便性の向上を図った。  
また、上乗せ健診も伊達市を除く12市町村(平成23年度は9町村)で実施した。  
受診者数は、上乗せ健診が25,184人、集団健診が10,603人、医療機関での個別健診が6,692人であった。

【県外に避難されている対象者】

- ◆県外の医療機関での受診期間も平成23年度の実施期間が短期であったことを踏まえ、平成24年8月には受診案内を送付し、平成24年9月～平成25年2月末までの受診可能期間を確保して実施した。受診可能な医療機関も、平成23年度以上の医療機関に協力をいただいた。受診者数は、15歳以下が2,283人、16歳以上が4,984人であった。

※県外における「健康診査」協力医療機関数・・・1,092機関

内訳	15歳以下のみ実施可能・・・151機関
	16歳以上のみ実施可能・・・524機関
	両方とも可能・・・417機関

平成24年度実施事業の評価

平成24年度の上乗せ健診は、対象の13市町村のうち12市町村で実施することができた。また、県内の16歳以上の対象者に関しては、平成23年度と同様に集団健診を実施した他、県内医療機関での個別健診も同時期に受診できるようにした。さらに、15歳以下の小児と県外避難者を対象とした医療機関での個別健診は、実施時期を早めることにより、受診できる期間をより長くとするようにした。これらにより、対象者の利便性を向上させることができた。

しかし、平成24年度の受診率は27.7%で平成23年度の35.4%と比較すると、7.7ポイント減少している。この理由として、平成23年度は年度の終わりに健康診査を実施し、平成24年度は夏頃から開始されたため、健診と健診の間の期間が短かったことが挙げられる。このような状況を踏まえ、平成25年度は、引き続き対象者の利便性の向上に配慮するとともに、効果的なり minder等を実施して行きたい。



# 平成 23・24 年度 県民健康管理調査「健康診査」

## 健診項目別健診実績基礎統計

## 平成 23・24 年度県民健康管理調査「健康診査」

### 【目 的】

東日本大震災及び東京電力(株)福島第一原子力発電所事故により、突然、故郷からの避難を余儀なくされ、生活習慣や生活スタイルも全く異なる状況での生活を強いられることとなったことや放射線への不安などが、健康に様々な影響を及ぼすことが懸念されることから、生活習慣病の予防、様々な疾病の早期発見、早期治療につなげていくことを目的として「健康診査」を実施した。

### 【対 象】

平成 23・24 年度の対象者は、東日本大震災に伴い国が指示した警戒区域・緊急時避難準備区域・計画的避難区域及び特定避難勧奨地点の属する区域（以下「避難区域等」という。）に震災時点において住民登録があった方であり、具体的には、田村市、南相馬市、川俣町、広野町、楡葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、飯舘村の全域及び伊達市の一部（特定避難勧奨地点の属する区域）の市町村に住民登録があった方を対象として実施した。

### 【健診項目】

年齢区分	健診項目
0歳～6歳 (就学前乳幼児)	身長、体重、 血算（赤血球数、ヘマトクリット、ヘモグロビン、血小板数、白血球数、白血球分画）
7歳～15歳 (小学校1年生～中学校3年生)	身長、体重、血圧、 血算（赤血球数、ヘマトクリット、ヘモグロビン、血小板数、白血球数、白血球分画） [希望による追加項目] 血液生化学（AST、ALT、 $\gamma$ -GT、TG、HDL-C、LDL-C、HbA1c、空腹時血糖、血清クレアチニン、尿酸）
16歳以上 (高校1年生以上)	身長、体重、腹囲（BMI）、血圧、 <u>血算（赤血球数、ヘマトクリット、ヘモグロビン、血小板数、白血球数、白血球分画）</u> 尿検査（尿蛋白、尿糖、 <u>尿潜血</u> ） 血液生化学（AST、ALT、 $\gamma$ -GT、TG、HDL-C、LDL-C、HbA1c、空腹時血糖、 <u>血清クレアチニン、eGFR、尿酸</u> ） ※下線部は、通常、特定健康診査では検査しない追加項目

### 【方 法】

既存の健診制度を活用するとともに、対象者が県内外に避難している状況を踏まえ、受診者の利便性を考慮しながら実施体制を構築した。

#### ◆県内に居住している対象者の場合

16歳以上については、既存の健診と県民健康管理調査「健康診査」を一度に受診できるよう、市町村の実施する特定健康診査等において追加項目を上乗せして同時に実施する（以下「上乗せ健診」という。）とともに、受診できなかった方を対象に県内各会場において集団健診方式で「健康診査」を実施した。また、平成 24 年度は集団健診と並行して、県内医療機関において個別健診を実施した。

15歳以下の小児については、小児の特性に対応できるよう、小児科の専門医に協力をいただき、県内の医療機関において健康診査を実施した。

#### ◆県外に避難している対象者の場合

全国各地に避難している状況を踏まえ、県外の医療機関に協力をいただき健康診査を実施した。

## 【結 果】

平成 23 年度に実施した県民健康管理調査「健康診査」受診者は、15 歳以下は、県内の小児科を標榜する医療機関での受診者数が 15,002 人、県外の小児科を標榜する医療機関での受診者数が 2,949 人で、合計で 17,951 人であった。

16 歳以上は、県内では、市町村の特定健康診査等での上乗せ健診受診者数が 9,148 人、県内各地での集団健診での受診者数が 41,949 人で、合計では 51,097 人であった。また県外の協力医療機関での受診者数が 5,510 人であり、県内外合わせると、合計で 56,607 人であった。

重複して受診した方が 15 歳以下で 17 人、16 歳以上で 208 人いるため、実質の総受診者数は 74,333 人であった。

平成 24 年度に実施した県民健康管理調査「健康診査」受診者は、15 歳以下は、県内の小児科を標榜する医療機関での受診者数が 9,534 人、県外の小児科を標榜する医療機関での受診者数が 2,283 人で、合計で 11,817 人であった。

16 歳以上は、県内では、市町村の特定健康診査等での上乗せ健診受診者数が 25,184 人、県内各地での集団健診での受診者数が 10,603 人、県内医療機関での個別健診受診者数が 6,692 人で、合計では 42,479 人であった。また県外の協力医療機関での受診者数が 4,984 人であり、県内外合わせると、合計で 47,463 人であった。

重複して受診した方が 15 歳以下で 37 人、16 歳以上で 454 人いるため、実質の総受診者数は 58,789 人であった。

健診結果については、年度ごとに一般的年齢区分と「健康診査」の健診項目の違いにより 0-6 歳、7-15 歳、16-39 歳、40-64 歳、65 歳以上の 5 つの年齢に区分し、さらに性別による 2 区分とかけ合わせ 10 区分とし、それぞれ健診項目毎に結果を集計した。

集計結果は、以下のとおりである。

※集計結果の基礎統計表の表章記号の規約は、厚生労働省の人口動態調査と同様に表記した。

計数のない場合	—
統計項目のない場合（年齢区分によって健診項目がない場合）	・
計数を表章することが不適当な場合	…
比率が微小（0.05 未満）の場合	0.0%

※基礎統計表は項目ごとに集計を行っているため、項目ごとの受診者数は総受診者数とは異なります。

## 平成23年度 【身長】

身長 (cm) (全体)			
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値
0～6	6,460	3.6	98.5
7～15	11,479	11.0	144.1
16～39	14,759	28.1	163.2
40～64	23,638	54.0	160.0
65～	16,718	73.7	153.5

身長 (cm) (男性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	150cm以下	170cm以上
0～6	3,271	3.6	99.2	…	…
7～15	5,767	10.9	145.1	…	…
16～39	5,962	27.7	170.9	0.2%	57.1%
40～64	9,561	54.5	167.5	0.4%	34.2%
65～	7,498	73.4	160.8	3.9%	6.7%

身長 (cm) (女性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	140cm以下	160cm以上
0～6	3,189	3.6	97.7	…	…
7～15	5,712	11.0	143.0	…	…
16～39	8,797	28.3	158.0	0.1%	36.4%
40～64	14,077	53.7	154.9	0.4%	18.4%
65～	9,220	73.8	147.6	10.7%	1.6%

身長については、男性では、0～6歳の平均が99.2cm、7～15歳の平均が145.1cm、16～39歳の平均が170.9cm、40～64歳の平均が167.5cm、65歳以上は160.8cmであった。

女性では、0～6歳の平均が97.7cm、7～15歳の平均が143.0cm、16～39歳の平均が158.0cm、40～64歳の平均が154.9cm、65歳以上は147.6cmであった。

また、男性の身長170cm以上の割合は、16～39歳では57.1%、40～64歳では34.2%、65歳以上では6.7%であり、身長150cm以下の割合は、16～39歳では0.2%、40～64歳では0.4%、65歳以上では3.9%であった。

女性の身長160cm以上の割合は、16～39歳では36.4%、40～64歳では18.4%、65歳以上では1.6%であり、身長140cm以下の割合は、16～39歳では0.1%、40～64歳では0.4%、65歳以上では10.7%であった。

男性は、16～39歳が平均身長170.9cmと最も高身長であった。

女性も、16～39歳が平均身長158.0cmと最も高身長であった。



## 平成24年度 【身長】

身長 (cm) (全体)			
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値
0～6	5,046	3.4	99.5
7～15	6,755	10.5	144.5
16～39	8,567	28.6	163.2
40～64	19,545	55.0	159.9
65～	18,552	73.5	153.9

身長 (cm) (男性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	150cm以下	170cm以上
0～6	2,539	3.4	100.4	…	…
7～15	3,445	10.4	145.5	…	…
16～39	3,256	27.8	171.2	0.3%	59.2%
40～64	7,730	55.5	167.5	0.3%	34.5%
65～	8,435	73.4	161.1	3.9%	7.5%

身長 (cm) (女性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	140cm以下	160cm以上
0～6	2,507	3.3	98.5	…	…
7～15	3,310	10.5	143.6	…	…
16～39	5,311	29.0	158.3	0.1%	38.5%
40～64	11,815	54.7	154.9	0.5%	18.3%
65～	10,117	73.6	148.0	9.5%	1.7%

身長については、男性では、0～6歳の平均が100.4cm、7～15歳の平均が145.5cm、16～39歳の平均が171.2cm、40～64歳の平均が167.5cm、65歳以上は161.1cmであった。

女性では、0～6歳の平均が98.5cm、7～15歳の平均が143.6cm、16～39歳の平均が158.3cm、40～64歳の平均が154.9cm、65歳以上は148.0cmであった。

また、男性の身長170cm以上の割合は、16～39歳では59.2%、40～64歳では34.5%、65歳以上では7.5%であり、身長150cm以下の割合は、16～39歳では0.3%、40～64歳では0.3%、65歳以上では3.9%であった。

女性の身長160cm以上の割合は、16～39歳では38.5%、40～64歳では18.3%、65歳以上では1.7%であり、身長140cm以下の割合は、16～39歳では0.1%、40～64歳では0.5%、65歳以上では9.5%であった。

男性は、16～39歳が平均身長171.2cmと最も高身長であった。

女性も、16～39歳が平均身長158.3cmと最も高身長であった。

## 平成23年度 【体重】

体重 (kg) (全体)			
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値
0～6	6,461	3.6	16.1
7～15	11,481	11.0	40.2
16～39	14,758	28.1	60.5
40～64	23,638	54.0	61.2
65～	16,722	73.7	56.8

体重 (kg) (男性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	50kg以下	70kg以上
0～6	3,271	3.6	16.4	…	…
7～15	5,769	10.9	41.0	…	…
16～39	5,962	27.7	68.8	3.8%	39.8%
40～64	9,561	54.5	69.0	1.9%	42.6%
65～	7,499	73.4	62.7	8.1%	20.2%

体重 (kg) (女性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	45kg以下	65kg以上
0～6	3,190	3.6	15.8	…	…
7～15	5,712	11.0	39.5	…	…
16～39	8,796	28.3	54.8	13.8%	14.1%
40～64	14,077	53.7	56.0	9.1%	15.1%
65～	9,223	73.8	52.1	19.9%	6.9%

体重については、男性では、0～6歳の平均が16.4kg、7～15歳の平均が41.0kg、16～39歳の平均が68.8kg、40～64歳の平均が69.0kg、65歳以上は62.7kgであった。

女性では、0～6歳の平均が15.8kg、7～15歳の平均が39.5kg、16～39歳の平均が54.8kg、40～64歳の平均が56.0kg、65歳以上は52.1kgであった。

また、男性の体重70kg以上の割合は、16～39歳では39.8%、40～64歳では42.6%、65歳以上では20.2%であり、体重50kg以下の割合は、16～39歳では3.8%、40～64歳では1.9%、65歳以上では8.1%であった。

女性の体重65kg以上の割合は、16～39歳では14.1%、40～64歳では15.1%、65歳以上では6.9%であり、体重45kg以下の割合は、16～39歳では13.8%、40～64歳では9.1%、65歳以上では19.9%であった。

男性は、40～64歳が平均体重69.0kgと最も高体重であった。

女性も、40～64歳が平均体重56.0kgと最も高体重であった。

## 平成24年度 【体重】

体重 (kg) (全体)			
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値
0～6	5,047	3.4	16.3
7～15	6,755	10.5	39.7
16～39	8,565	28.6	60.3
40～64	19,546	55.0	61.1
65～	18,558	73.5	56.9

体重 (kg) (男性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	50kg以下	70kg以上
0～6	2,539	3.4	16.7	…	…
7～15	3,445	10.4	40.6	…	…
16～39	3,256	27.8	69.2	4.3%	41.0%
40～64	7,731	55.5	68.8	2.2%	41.2%
65～	8,439	73.4	62.5	8.5%	20.0%

体重 (kg) (女性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	45kg以下	65kg以上
0～6	2,508	3.3	15.9	…	…
7～15	3,310	10.5	38.9	…	…
16～39	5,309	29.0	54.9	13.9%	14.3%
40～64	11,815	54.7	56.1	9.4%	15.9%
65～	10,119	73.6	52.2	20.5%	7.3%

体重については、男性では、0～6歳の平均が16.7kg、7～15歳の平均が40.6kg、16～39歳の平均が69.2kg、40～64歳の平均が68.8kg、65歳以上は62.5kgであった。

女性では、0～6歳の平均が15.9kg、7～15歳の平均が38.9kg、16～39歳の平均が54.9kg、40～64歳の平均が56.1kg、65歳以上は52.2kgであった。

また、男性の体重70kg以上の割合は、16～39歳では41.0%、40～64歳では41.2%、65歳以上では20.0%であり、体重50kg以下の割合は、16～39歳では4.3%、40～64歳では2.2%、65歳以上では8.5%であった。

女性の体重65kg以上の割合は、16～39歳では14.3%、40～64歳では15.9%、65歳以上では7.3%であり、体重45kg以下の割合は、16～39歳では13.9%、40～64歳では9.4%、65歳以上では20.5%であった。

男性は、16～39歳が平均体重69.2kgと最も高体重であった。

女性は、40～64歳が平均体重56.1kgと最も高体重であった。

## 平成23年度 【BMI】

BMI (体重/身長 <sup>2</sup> ) (全体)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	18未満	25以上
0～6	.	.	.	.	.
7～15	.	.	.	.	.
16～39	14,757	28.1	22.6	7.9%	22.3%
40～64	23,638	54.0	23.8	2.8%	33.8%
65～	16,717	73.7	24.0	2.5%	37.1%

BMI (体重/身長 <sup>2</sup> ) (男性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	18未満	25以上
0～6	.	.	.	.	.
7～15	.	.	.	.	.
16～39	5,962	27.7	23.5	4.7%	29.9%
40～64	9,561	54.5	24.6	1.1%	41.6%
65～	7,498	73.4	24.2	1.8%	39.1%

BMI (体重/身長 <sup>2</sup> ) (女性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	18未満	25以上
0～6	.	.	.	.	.
7～15	.	.	.	.	.
16～39	8,795	28.3	21.9	10.1%	17.2%
40～64	14,077	53.7	23.3	4.0%	28.4%
65～	9,219	73.8	23.9	3.1%	35.4%

BMIについては、男性では、16～39歳の平均が23.5、40～64歳の平均が24.6、65歳以上の平均が24.2であった。

女性では、16～39歳の平均が21.9、40～64歳の平均が23.3、65歳以上の平均が23.9であった。

また、BMIが25以上の割合は、男性では、16～39歳が29.9%、40～64歳が41.6%、65歳以上では39.1%であり、女性では、16～39歳が17.2%、40～64歳が28.4%、65歳以上では35.4%であった。

BMIが18未満の割合は、男性では、16～39歳が4.7%、40～64歳が1.1%、65歳以上では1.8%であり、女性では、16～39歳が10.1%、40～64歳が4.0%、65歳以上では3.1%であった。

男性では、BMI25以上の割合は、40～64歳で41.6%と最も高かった。

女性では、BMI25以上の割合は、65歳以上で35.4%と最も高かった。

## 平成24年度 【BMI】

BMI（体重/身長 <sup>2</sup> ）（全体）					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	18未満	25以上
0～6	.	.	.	.	.
7～15	.	.	.	.	.
16～39	8,565	28.6	22.5	8.8%	22.3%
40～64	19,544	55.0	23.8	2.9%	33.6%
65～	18,552	73.5	23.9	2.8%	35.2%

BMI（体重/身長 <sup>2</sup> ）（男性）					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	18未満	25以上
0～6	.	.	.	.	.
7～15	.	.	.	.	.
16～39	3,256	27.8	23.6	5.2%	30.6%
40～64	7,730	55.5	24.5	1.2%	40.3%
65～	8,435	73.4	24.0	2.0%	36.5%

BMI（体重/身長 <sup>2</sup> ）（女性）					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	18未満	25以上
0～6	.	.	.	.	.
7～15	.	.	.	.	.
16～39	5,309	29.0	21.9	11.0%	17.2%
40～64	11,814	54.7	23.4	4.1%	29.3%
65～	10,117	73.6	23.8	3.4%	34.2%

BMIについては、男性では、16～39歳の平均が23.6、40～64歳の平均が24.5、65歳以上の平均が24.0であった。

女性では、16～39歳の平均が21.9、40～64歳の平均が23.4、65歳以上の平均が23.8であった。

また、BMIが25以上の割合は、男性では、16～39歳が30.6%、40～64歳が40.3%、65歳以上では36.5%であり、女性では、16～39歳が17.2%、40～64歳が29.3%、65歳以上では34.2%であった。

BMIが18未満の割合は、男性では、16～39歳が5.2%、40～64歳が1.2%、65歳以上では2.0%であり、女性では、16～39歳が11.0%、40～64歳が4.1%、65歳以上では3.4%であった。

男性では、BMI25以上の割合は、40～64歳で40.3%と最も高かった。

女性では、BMI25以上の割合は、65歳以上で34.2%と最も高かった。

## 平成23年度 【腹囲】

腹囲 (cm) (全体)			
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値
0～6	.	.	.
7～15	.	.	.
16～39	2,467	29.6	78.0
40～64	23,598	54.0	83.8
65～	10,265	69.9	85.3

腹囲 (cm) (男性)				
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	85cm以上
0～6	.	.	.	.
7～15	.	.	.	.
16～39	865	29.0	82.2	37.2%
40～64	9,545	54.5	86.6	56.0%
65～	4,650	69.7	86.4	58.2%

腹囲 (cm) (女性)				
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	90cm以上
0～6	.	.	.	.
7～15	.	.	.	.
16～39	1,602	30.0	75.8	9.5%
40～64	14,053	53.7	81.9	19.5%
65～	5,615	70.1	84.4	26.7%

腹囲については、男性では、16～39歳の平均が82.2cm、40～64歳の平均が86.6cm、65歳以上の平均が86.4cmであった。

女性では、16～39歳の平均が75.8cm、40～64歳の平均が81.9cm、65歳以上の平均が84.4cmであった。

また、男性の腹囲85cm以上の割合は、16～39歳が37.2%、40～64歳が56.0%、65歳以上では58.2%であった。

女性の腹囲90cm以上の割合は、16～39歳が9.5%、40～64歳が19.5%、65歳以上では26.7%であった。

男性では、腹囲85cm以上の割合は65歳以上で58.2%と最も高かった。

女性では、腹囲90cm以上の割合は65歳以上で26.7%と最も高かった。

## 平成24年度 【腹囲】

腹囲 (cm) (全体)			
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値
0～6	.	.	.
7～15	.	.	.
16～39	2,057	29.8	77.7
40～64	19,502	55.0	84.0
65～	11,779	69.8	85.2

腹囲 (cm) (男性)				
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	85cm以上
0～6	.	.	.	.
7～15	.	.	.	.
16～39	758	29.2	81.5	36.4%
40～64	7,718	55.5	86.6	56.2%
65～	5,375	69.7	86.2	56.4%

腹囲 (cm) (女性)				
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	90cm以上
0～6	.	.	.	.
7～15	.	.	.	.
16～39	1,299	30.1	75.5	8.5%
40～64	11,784	54.7	82.3	20.9%
65～	6,404	69.9	84.4	26.6%

腹囲については、男性では、16～39歳の平均が81.5cm、40～64歳の平均が86.6cm、65歳以上の平均が86.2cmであった。

女性では、16～39歳の平均が75.5cm、40～64歳の平均が82.3cm、65歳以上の平均が84.4cmであった。

また、男性の腹囲85cm以上の割合は、16～39歳が36.4%、40～64歳が56.2%、65歳以上では56.4%であった。

女性の腹囲90cm以上の割合は、16～39歳が8.5%、40～64歳が20.9%、65歳以上では26.6%であった。

男性では、腹囲85cm以上の割合は65歳以上で56.4%と最も高かった。

女性では、腹囲90cm以上の割合は65歳以上で26.6%と最も高かった。

## 平成23年度 【収縮期血圧】

収縮期血圧 (mmHg) (全体)				
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	140mmHg以上
0～6	.	.	.	.
7～15	11,411	11.0	107.4	0.6%
16～39	14,752	28.1	113.7	3.3%
40～64	23,628	54.0	127.7	22.5%
65～	16,726	73.7	136.6	41.6%

収縮期血圧 (mmHg) (男性)				
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	140mmHg以上
0～6	.	.	.	.
7～15	5,727	10.9	108.6	0.9%
16～39	5,961	27.7	118.8	5.8%
40～64	9,557	54.5	130.8	27.5%
65～	7,497	73.4	137.2	43.2%

収縮期血圧 (mmHg) (女性)				
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	140mmHg以上
0～6	.	.	.	.
7～15	5,684	11.0	106.3	0.2%
16～39	8,791	28.3	110.2	1.6%
40～64	14,071	53.7	125.7	19.1%
65～	9,229	73.8	136.1	40.4%

収縮期血圧については、男性では、7～15歳の平均が108.6mmHg、16～39歳の平均が118.8mmHg、40～64歳の平均が130.8mmHg、65歳以上は137.2mmHgであった。

女性では、7～15歳の平均が106.3mmHg、16～39歳の平均が110.2mmHg、40～64歳の平均が125.7mmHg、65歳以上は136.1mmHgであった。

また、収縮期血圧140mmHg以上の割合は、男性では、7～15歳が0.9%、16～39歳が5.8%、40～64歳が27.5%、65歳以上が43.2%であり、女性では、7～15歳が0.2%、16～39歳が1.6%、40～64歳が19.1%、65歳以上が40.4%であった。

男性では、年齢区分が高いほど収縮期血圧140mmHg以上の割合も高くなっており、65歳以上で最も高い43.2%であった。

女性では、年齢区分が高いほど収縮期血圧140mmHg以上の割合も高くなっており、65歳以上で最も高い40.4%であった。



## 平成24年度 【収縮期血圧】

収縮期血圧 (mmHg) (全体)				
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	140mmHg以上
0～6	.	.	.	.
7～15	6,720	10.5	105.7	0.3%
16～39	8,567	28.6	112.2	2.7%
40～64	19,544	55.0	125.2	17.6%
65～	18,562	73.5	133.2	32.9%

収縮期血圧 (mmHg) (男性)				
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	140mmHg以上
0～6	.	.	.	.
7～15	3,428	10.4	106.8	0.4%
16～39	3,256	27.8	117.6	4.9%
40～64	7,730	55.5	128.2	21.6%
65～	8,439	73.4	133.8	34.2%

収縮期血圧 (mmHg) (女性)				
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	140mmHg以上
0～6	.	.	.	.
7～15	3,292	10.5	104.5	0.1%
16～39	5,311	29.0	108.8	1.4%
40～64	11,814	54.7	123.3	15.0%
65～	10,123	73.6	132.7	31.8%

収縮期血圧については、男性では、7～15歳の平均が106.8mmHg、16～39歳の平均が117.6mmHg、40～64歳の平均が128.2mmHg、65歳以上は133.8mmHgであった。

女性では、7～15歳の平均が104.5mmHg、16～39歳の平均が108.8mmHg、40～64歳の平均が123.3mmHg、65歳以上は132.7mmHgであった。

また、収縮期血圧140mmHg以上の割合は、男性では、7～15歳が0.4%、16～39歳が4.9%、40～64歳が21.6%、65歳以上が34.2%であり、女性では、7～15歳が0.1%、16～39歳が1.4%、40～64歳が15.0%、65歳以上が31.8%であった。

男性では、年齢区分が高いほど収縮期血圧140mmHg以上の割合も高くなっており、65歳以上で最も高い34.2%であった。

女性では、年齢区分が高いほど収縮期血圧140mmHg以上の割合も高くなっており、65歳以上で最も高い31.8%であった。

## 平成23年度 【拡張期血圧】

拡張期血圧 (mmHg) (全体)				
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	90mmHg以上
0～6	.	.	.	.
7～15	11,408	11.0	62.4	0.6%
16～39	14,752	28.1	69.0	3.7%
40～64	23,628	54.0	78.8	17.0%
65～	16,726	73.7	78.6	15.0%

拡張期血圧 (mmHg) (男性)				
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	90mmHg以上
0～6	.	.	.	.
7～15	5,726	10.9	62.6	0.8%
16～39	5,961	27.7	72.3	6.6%
40～64	9,557	54.5	81.8	24.1%
65～	7,497	73.4	79.7	17.9%

拡張期血圧 (mmHg) (女性)				
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	90mmHg以上
0～6	.	.	.	.
7～15	5,682	11.0	62.2	0.4%
16～39	8,791	28.3	66.7	1.8%
40～64	14,071	53.7	76.8	12.2%
65～	9,229	73.8	77.7	12.6%

拡張期血圧については、男性では、7～15歳の平均が62.6mmHg、16～39歳の平均が72.3mmHg、40～64歳の平均が81.8mmHg、65歳以上は79.7mmHgであった。

女性では、7～15歳の平均が62.2mmHg、16～39歳の平均が66.7mmHg、40～64歳の平均が76.8mmHg、65歳以上は77.7mmHgであった。

また、拡張期血圧90mmHg以上の割合は、男性では、7～15歳が0.8%、16～39歳が6.6%、40～64歳が24.1%、65歳以上が17.9%であり、女性では、7～15歳が0.4%、16～39歳が1.8%、40～64歳が12.2%、65歳以上が12.6%であった。

男性では、拡張期血圧90mmHg以上の割合は40～64歳で24.1%と最も高かった。

女性では、拡張期血圧90mmHg以上の割合は40～64歳で12.2%、65歳以上で12.6%と高かった。

## 平成24年度 【拡張期血圧】

拡張期血圧 (mmHg) (全体)				
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	90mmHg以上
0～6	.	.	.	.
7～15	6,720	10.5	61.2	0.3%
16～39	8,565	28.6	67.7	2.8%
40～64	19,544	55.0	76.9	13.2%
65～	18,562	73.5	76.3	10.4%

拡張期血圧 (mmHg) (男性)				
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	90mmHg以上
0～6	.	.	.	.
7～15	3,428	10.4	61.6	0.4%
16～39	3,256	27.8	70.7	4.9%
40～64	7,730	55.5	79.9	18.5%
65～	8,439	73.4	77.4	12.5%

拡張期血圧 (mmHg) (女性)				
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	90mmHg以上
0～6	.	.	.	.
7～15	3,292	10.5	60.8	0.3%
16～39	5,309	29.0	65.8	1.5%
40～64	11,814	54.7	75.0	9.7%
65～	10,123	73.6	75.4	8.7%

拡張期血圧については、男性では、7～15歳の平均が61.6mmHg、16～39歳の平均が70.7mmHg、40～64歳の平均が79.9mmHg、65歳以上は77.4mmHgであった。

女性では、7～15歳の平均が60.8mmHg、16～39歳の平均が65.8mmHg、40～64歳の平均が75.0mmHg、65歳以上は75.4mmHgであった。

また、拡張期血圧90mmHg以上の割合は、男性では、7～15歳が0.4%、16～39歳が4.9%、40～64歳が18.5%、65歳以上が12.5%であり、女性では、7～15歳が0.3%、16～39歳が1.5%、40～64歳が9.7%、65歳以上が8.7%であった。

男性では、拡張期血圧90mmHg以上の割合は40～64歳で18.5%と最も高かった。

女性では、拡張期血圧90mmHg以上の割合は40～64歳で9.7%と最も高かった。

## 平成23年度 【尿糖】

尿糖（全体）			
年齢区分	受診者数（人）	平均年齢	（1+）以上
0～6	.	.	.
7～15	.	.	.
16～39	14,609	28.1	0.7%
40～64	23,564	54.1	2.7%
65～	16,673	73.7	3.2%

尿糖（男性）			
年齢区分	受診者数（人）	平均年齢	（1+）以上
0～6	.	.	.
7～15	.	.	.
16～39	5,961	27.7	1.1%
40～64	9,556	54.5	4.9%
65～	7,483	73.4	5.0%

尿糖（女性）			
年齢区分	受診者数（人）	平均年齢	（1+）以上
0～6	.	.	.
7～15	.	.	.
16～39	8,648	28.4	0.5%
40～64	14,008	53.8	1.3%
65～	9,190	73.8	1.7%

尿糖については、（1+）以上の割合が、男性では、16～39歳が1.1%、40～64歳が4.9%、65歳以上が5.0%であり、女性では、16～39歳が0.5%、40～64歳が1.3%、65歳以上が1.7%であった。

## 平成24年度 【尿糖】

尿糖（全体）			
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	(1+)以上
0～6	.	.	.
7～15	.	.	.
16～39	8,487	28.6	0.7%
40～64	19,507	55.0	2.2%
65～	18,526	73.5	2.3%

尿糖（男性）			
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	(1+)以上
0～6	.	.	.
7～15	.	.	.
16～39	3,254	27.8	1.0%
40～64	7,723	55.5	4.1%
65～	8,423	73.4	3.7%

尿糖（女性）			
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	(1+)以上
0～6	.	.	.
7～15	.	.	.
16～39	5,233	29.0	0.5%
40～64	11,784	54.7	1.0%
65～	10,103	73.6	1.1%

尿糖については、(1+)以上の割合が、男性では、16～39歳が1.0%、40～64歳が4.1%、65歳以上が3.7%であり、女性では、16～39歳が0.5%、40～64歳が1.0%、65歳以上が1.1%であった。

## 平成23年度 【尿蛋白】

尿蛋白（全体）			
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	(1+)以上
0～6	.	.	.
7～15	.	.	.
16～39	14,609	28.1	1.1%
40～64	23,565	54.1	1.4%
65～	16,677	73.7	2.4%

尿蛋白（男性）			
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	(1+)以上
0～6	.	.	.
7～15	.	.	.
16～39	5,961	27.7	1.1%
40～64	9,557	54.5	2.2%
65～	7,485	73.4	3.5%

尿蛋白（女性）			
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	(1+)以上
0～6	.	.	.
7～15	.	.	.
16～39	8,648	28.4	1.1%
40～64	14,008	53.8	0.8%
65～	9,192	73.8	1.5%

尿蛋白については、(1+)以上の割合が、男性では、16～39歳が1.1%、40～64歳が2.2%、65歳以上が3.5%であり、女性では、16～39歳が1.1%、40～64歳が0.8%、65歳以上が1.5%であった。

## 平成24年度 【尿蛋白】

尿蛋白（全体）			
年齢区分	受診者数（人）	平均年齢	（1+）以上
0～6	.	.	.
7～15	.	.	.
16～39	8,487	28.6	2.2%
40～64	19,508	55.0	1.7%
65～	18,526	73.5	2.7%

尿蛋白（男性）			
年齢区分	受診者数（人）	平均年齢	（1+）以上
0～6	.	.	.
7～15	.	.	.
16～39	3,254	27.8	2.2%
40～64	7,723	55.5	2.6%
65～	8,423	73.4	3.8%

尿蛋白（女性）			
年齢区分	受診者数（人）	平均年齢	（1+）以上
0～6	.	.	.
7～15	.	.	.
16～39	5,233	29.0	2.2%
40～64	11,785	54.7	1.1%
65～	10,103	73.6	1.7%

尿蛋白については、（1+）以上の割合が、男性では、16～39歳が2.2%、40～64歳が2.6%、65歳以上が3.8%であり、女性では、16～39歳が2.2%、40～64歳が1.1%、65歳以上が1.7%であった。

## 平成23年度 【尿潜血】

尿潜血（全体）				
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	(1+)以上	(1+)以上で生理中を除く
0～6	.	.	.	.
7～15	.	.	.	.
16～39	14,598	28.1	6.9%	3.0%
40～64	23,559	54.1	7.1%	5.6%
65～	16,677	73.7	7.4%	7.4%

尿潜血（男性）			
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	(1+)以上
0～6	.	.	.
7～15	.	.	.
16～39	5,958	27.7	1.2%
40～64	9,557	54.5	3.5%
65～	7,485	73.4	5.5%

尿潜血（女性）				
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	(1+)以上	(1+)以上で生理中を除く
0～6	.	.	.	.
7～15	.	.	.	.
16～39	8,640	28.4	10.8%	4.2%
40～64	14,002	53.8	9.6%	7.0%
65～	9,192	73.8	8.9%	8.9%

尿潜血については、(1+)以上の割合が、男性では、16～39歳が1.2%、40～64歳が3.5%、65歳以上が5.5%であり、女性では、16～39歳が10.8%、40～64歳が9.6%、65歳以上が8.9%であった。

なお、女性の(1+)以上の方から生理中であった方を除くと、16～39歳が4.2%、40～64歳が7.0%、65歳以上が8.9%であった。



## 平成24年度 【尿潜血】

尿潜血（全体）				
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	(1+)以上	(1+)以上で生理中を除く
0～6	.	.	.	.
7～15	.	.	.	.
16～39	8,487	28.6	7.3%	3.6%
40～64	19,501	55.0	6.8%	5.6%
65～	18,512	73.5	6.8%	6.8%

尿潜血（男性）			
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	(1+)以上
0～6	.	.	.
7～15	.	.	.
16～39	3,254	27.8	1.4%
40～64	7,720	55.5	3.7%
65～	8,419	73.4	4.9%

尿潜血（女性）				
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	(1+)以上	(1+)以上で生理中を除く
0～6	.	.	.	.
7～15	.	.	.	.
16～39	5,233	29.0	11.0%	5.0%
40～64	11,781	54.7	8.8%	6.9%
65～	10,093	73.6	8.5%	8.5%

尿潜血については、(1+)以上の割合が、男性では、16～39歳が1.4%、40～64歳が3.7%、65歳以上が4.9%であり、女性では、16～39歳が11.0%、40～64歳が8.8%、65歳以上が8.5%であった。

なお、女性の(1+)以上の方から生理中であった方を除くと、16～39歳が5.0%、40～64歳が6.9%、65歳以上が8.5%であった。

## 平成23年度 【血清クレアチニン】

血清クレアチニン (mg/dl) (全体)			
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値
0～6	.	.	.
7～15	11,096	11.0	0.47
16～39	14,752	28.1	0.70
40～64	23,652	54.0	0.73
65～	16,724	73.7	0.78

血清クレアチニン (mg/dl) (男性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	1.15mg/dl以上	1.35mg/dl以上
0～6	.	.	.	.	.
7～15	5,586	10.9	0.49	-	-
16～39	5,964	27.7	0.83	0.4%	0.1%
40～64	9,563	54.5	0.86	2.4%	0.8%
65～	7,496	73.4	0.91	7.6%	2.5%

血清クレアチニン (mg/dl) (女性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	0.95mg/dl以上	1.15mg/dl以上
0～6	.	.	.	.	.
7～15	5,510	11.0	0.45	-	-
16～39	8,788	28.3	0.62	0.2%	0.0%
40～64	14,089	53.7	0.64	0.8%	0.3%
65～	9,228	73.8	0.69	4.4%	1.3%

血清クレアチニンについては、男性では、7～15歳の平均が0.49mg/dl、16～39歳の平均が0.83mg/dl、40～64歳の平均が0.86mg/dl、65歳以上の平均が0.91mg/dlであった。

女性では、7～15歳の平均が0.45mg/dl、16～39歳の平均が0.62mg/dl、40～64歳の平均が0.64mg/dl、65歳以上の平均が0.69mg/dlであった。

また、男性の血清クレアチニン1.15mg/dl以上の割合は、7～15歳では該当なし、16～39歳が0.4%、40～64歳が2.4%、65歳以上では7.6%であり、うち1.35mg/dl以上の割合は、7～15歳では該当なし、16～39歳が0.1%、40～64歳が0.8%、65歳以上では2.5%であった。

女性の血清クレアチニン0.95mg/dl以上の割合は、7～15歳では該当なし、16～39歳が0.2%、40～64歳が0.8%、65歳以上では4.4%であり、うち1.15mg/dl以上の割合は、7～15歳では該当なし、16～39歳が0.1%未満、40～64歳が0.3%、65歳以上では1.3%であった。

男性では、年齢区分が高いほど血清クレアチニン1.35mg/dl以上の割合も高くなっており、65歳以上で2.5%と最も高かった。

女性では、年齢区分が高いほど血清クレアチニン1.15mg/dl以上の割合も高くなっており、65歳以上で1.3%と最も高かった。

## 平成24年度 【血清クレアチニン】

血清クレアチニン (mg/dl) (全体)			
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値
0～6	.	.	.
7～15	6,563	10.5	0.49
16～39	8,565	28.6	0.70
40～64	19,542	55.0	0.73
65～	18,555	73.5	0.79

血清クレアチニン (mg/dl) (男性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	1.15mg/dl以上	1.35mg/dl以上
0～6	.	.	.	.	.
7～15	3,355	10.4	0.50	-	-
16～39	3,256	27.8	0.83	0.4%	0.1%
40～64	7,731	55.5	0.86	2.7%	0.9%
65～	8,435	73.4	0.91	8.3%	2.9%

血清クレアチニン (mg/dl) (女性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	0.95mg/dl以上	1.15mg/dl以上
0～6	.	.	.	.	.
7～15	3,208	10.5	0.47	-	-
16～39	5,309	29.0	0.61	0.1%	-
40～64	11,811	54.7	0.65	0.8%	0.3%
65～	10,120	73.6	0.69	4.6%	1.6%

血清クレアチニンについては、男性では、7～15歳の平均が0.50mg/dl、16～39歳の平均が0.83mg/dl、40～64歳の平均が0.86mg/dl、65歳以上の平均が0.91mg/dlであった。

女性では、7～15歳の平均が0.47mg/dl、16～39歳の平均が0.61mg/dl、40～64歳の平均が0.65mg/dl、65歳以上の平均が0.69mg/dlであった。

また、男性の血清クレアチニン1.15mg/dl以上の割合は、7～15歳では該当なし、16～39歳が0.4%、40～64歳が2.7%、65歳以上では8.3%であり、うち1.35mg/dl以上の割合は、7～15歳では該当なし、16～39歳が0.1%、40～64歳が0.9%、65歳以上では2.9%であった。

女性の血清クレアチニン0.95mg/dl以上の割合は、7～15歳では該当なし、16～39歳が0.1%、40～64歳が0.8%、65歳以上では4.6%であり、うち1.15mg/dl以上の割合は、7～15歳では該当なし、16～39歳も該当なし、40～64歳が0.3%、65歳以上では1.6%であった。

男性では、年齢区分が高いほど血清クレアチニン1.35mg/dl以上の割合も高くなっており、65歳以上で2.9%と最も高かった。

女性では、年齢区分が高いほど血清クレアチニン1.15mg/dl以上の割合も高くなっており、65歳以上で1.6%と最も高かった。

# 平成23年度 【eGFR】

eGFR (ml/min./1.73m <sup>2</sup> ) (全体)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値 <sup>※</sup>	50 ml/min./1.73m <sup>2</sup> 未満 <sup>※</sup>	60 ml/min./1.73m <sup>2</sup> 未満 <sup>※</sup>
0～6	.	.	.	.	.
7～15	.	.	.	.	.
16～39	14,752	28.1	96.1	0.1%	0.2%
40～64	23,652	54.0	76.8	1.3%	7.3%
65～	16,724	73.7	66.5	9.7%	30.3%

eGFR (ml/min./1.73m <sup>2</sup> ) (男性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値 <sup>※</sup>	50 ml/min./1.73m <sup>2</sup> 未満 <sup>※</sup>	60 ml/min./1.73m <sup>2</sup> 未満 <sup>※</sup>
0～6	.	.	.	.	.
7～15	.	.	.	.	.
16～39	5,964	27.7	94.9	0.1%	0.3%
40～64	9,563	54.5	76.2	1.7%	8.2%
65～	7,496	73.4	67.0	9.3%	28.9%

eGFR (ml/min./1.73m <sup>2</sup> ) (女性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値 <sup>※</sup>	50 ml/min./1.73m <sup>2</sup> 未満 <sup>※</sup>	60 ml/min./1.73m <sup>2</sup> 未満 <sup>※</sup>
0～6	.	.	.	.	.
7～15	.	.	.	.	.
16～39	8,788	28.3	96.8	0.1%	0.2%
40～64	14,089	53.7	77.2	1.0%	6.7%
65～	9,228	73.8	66.1	10.0%	31.4%

※基準を49以下59以下から一般的に使用されている50未満60未満へ変更しました。eGFRの数値を計算で求めたため、平均値と割合が第10回検討委員会で報告した健診実績基礎統計の数値と異なります。

eGFR については、男性では、16～39 歳の平均が 94.9ml/min./1.73 m<sup>2</sup>、40～64 歳の平均が 76.2ml/min./1.73 m<sup>2</sup>、65 歳以上の平均が 67.0ml/min./1.73 m<sup>2</sup>であった。

女性では、16～39 歳の平均が 96.8ml/min./1.73 m<sup>2</sup>、40～64 歳の平均が 77.2ml/min./1.73 m<sup>2</sup>、65 歳以上の平均が 66.1ml/min./1.73 m<sup>2</sup>であった。

また、男性の eGFR が 60ml/min./1.73 m<sup>2</sup>未満の割合は、16～39 歳が 0.3%、40～64 歳が 8.2%、65 歳以上では 28.9%であり、そのうち 50ml/min./1.73 m<sup>2</sup>未満の割合は、16～39 歳が 0.1%、40～64 歳が 1.7%、65 歳以上では 9.3%であった。

女性の eGFR が 60ml/min./1.73 m<sup>2</sup>未満の割合は、16～39 歳が 0.2%、40～64 歳が 6.7%、65 歳以上では 31.4%であり、そのうち 50ml/min./1.73 m<sup>2</sup>未満の割合は、16～39 歳が 0.1%、40～64 歳が 1.0%、65 歳以上では 10.0%であった。

男性では、年齢区分が高いほど eGFR が 50ml/min./1.73 m<sup>2</sup>未満の割合も高くなっており、65 歳以上で 9.3%と最も高かった。

女性では、年齢区分が高いほど eGFR が 50ml/min./1.73 m<sup>2</sup>未満の割合も高くなっており、65 歳以上で 10.0%と最も高かった。

# 平成24年度 【eGFR】

eGFR (ml/min./1.73m <sup>2</sup> ) (全体)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	50 ml/min./1.73m <sup>2</sup> 未満	60 ml/min./1.73m <sup>2</sup> 未満
0～6	.	.	.	.	.
7～15	.	.	.	.	.
16～39	8,565	28.6	96.1	0.1%	0.3%
40～64	19,542	55.0	75.7	1.5%	9.4%
65～	18,555	73.5	66.1	10.5%	32.4%

eGFR (ml/min./1.73m <sup>2</sup> ) (男性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	50 ml/min./1.73m <sup>2</sup> 未満	60 ml/min./1.73m <sup>2</sup> 未満
0～6	.	.	.	.	.
7～15	.	.	.	.	.
16～39	3,256	27.8	95.2	0.1%	0.4%
40～64	7,731	55.5	75.9	1.8%	9.4%
65～	8,435	73.4	66.8	10.0%	30.2%

eGFR (ml/min./1.73m <sup>2</sup> ) (女性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	50 ml/min./1.73m <sup>2</sup> 未満	60 ml/min./1.73m <sup>2</sup> 未満
0～6	.	.	.	.	.
7～15	.	.	.	.	.
16～39	5,309	29.0	96.6	0.0%	0.3%
40～64	11,811	54.7	75.6	1.3%	9.5%
65～	10,120	73.6	65.4	10.8%	34.3%

eGFR については、男性では、16～39 歳の平均が 95.2ml/min./1.73 m<sup>2</sup>、40～64 歳の平均が 75.9ml/min./1.73 m<sup>2</sup>、65 歳以上の平均が 66.8ml/min./1.73 m<sup>2</sup>であった。

女性では、16～39 歳の平均が 96.6ml/min./1.73 m<sup>2</sup>、40～64 歳の平均が 75.6ml/min./1.73 m<sup>2</sup>、65 歳以上の平均が 65.4ml/min./1.73 m<sup>2</sup>であった。

また、男性の eGFR が 60ml/min./1.73 m<sup>2</sup>未満の割合は、16～39 歳が 0.4%、40～64 歳が 9.4%、65 歳以上では 30.2%であり、そのうち 50ml/min./1.73 m<sup>2</sup>未満の割合は、16～39 歳が 0.1%、40～64 歳が 1.8%、65 歳以上では 10.0%であった。

女性の eGFR が 60ml/min./1.73 m<sup>2</sup>未満の割合は、16～39 歳が 0.3%、40～64 歳が 9.5%、65 歳以上では 34.3%であり、そのうち 50ml/min./1.73 m<sup>2</sup>未満の割合は、16～39 歳が 0.1%未満、40～64 歳が 1.3%、65 歳以上では 10.8%であった。

男性では、年齢区分が高いほど eGFR が 50ml/min./1.73 m<sup>2</sup>未満の割合も高くなっており、65 歳以上で 10.0%と最も高かった。

女性では、年齢区分が高いほど eGFR が 50ml/min./1.73 m<sup>2</sup>未満の割合も高くなっており、65 歳以上で 10.8%と最も高かった。

## 平成23年度 【空腹時血糖】

空腹時血糖値 (mg/dl) (全体)						
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	110 mg/dl以上	130 mg/dl以上	160 mg/dl以上
0～6	.	.	.	.	.	.
7～15	11,068	11.0	88.6	2.4%	0.3%	0.1%
16～39	14,393	28.0	89.1	2.3%	0.9%	0.5%
40～64	23,365	54.1	100.6	15.9%	6.3%	2.9%
65～	16,577	73.7	107.1	28.0%	10.9%	4.0%

空腹時血糖値 (mg/dl) (男性)						
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	110 mg/dl以上	130 mg/dl以上	160 mg/dl以上
0～6	.	.	.	.	.	.
7～15	5,571	10.9	89.4	2.4%	0.3%	0.1%
16～39	5,840	27.7	91.3	3.6%	1.3%	0.8%
40～64	9,453	54.5	105.6	23.3%	10.0%	4.6%
65～	7,429	73.4	110.1	33.6%	13.8%	5.1%

空腹時血糖値 (mg/dl) (女性)						
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	110 mg/dl以上	130 mg/dl以上	160 mg/dl以上
0～6	.	.	.	.	.	.
7～15	5,497	11.0	87.7	2.3%	0.3%	0.1%
16～39	8,553	28.3	87.7	1.4%	0.6%	0.3%
40～64	13,912	53.7	97.1	10.8%	3.8%	1.8%
65～	9,148	73.8	104.6	23.5%	8.5%	3.1%

空腹時血糖値については、男性では、7～15歳の平均が89.4mg/dl、16～39歳の平均が91.3mg/dl、40～64歳の平均が105.6mg/dl、65歳以上の平均が110.1mg/dlであった。

女性では、7～15歳の平均が87.7mg/dl、16～39歳の平均が87.7mg/dl、40～64歳の平均が97.1mg/dl、65歳以上の平均が104.6mg/dlであった。

また、空腹時血糖値が110mg/dl以上の割合は、男性では、7～15歳が2.4%、16～39歳が3.6%、40～64歳が23.3%、65歳以上が33.6%であり、うち130mg/dl以上の割合は、それぞれ0.3%、1.3%、10.0%、13.8%と、160mg/dl以上の割合は、それぞれ0.1%、0.8%、4.6%、5.1%となっている。

女性では、110mg/dl以上の割合は、7～15歳が2.3%、16～39歳が1.4%、40～64歳が10.8%、65歳以上が23.5%であり、うち130mg/dl以上の割合は、それぞれ0.3%、0.6%、3.8%、8.5%と、160mg/dl以上の割合は、それぞれ0.1%、0.3%、1.8%、3.1%となっている。

男性では、年齢区分が高いほど空腹時血糖が160mg/dl以上の割合も高くなっており、65歳以上で5.1%と最も高かった。

女性では、年齢区分が高いほど空腹時血糖が160mg/dl以上の割合も高くなっており、65歳以上で3.1%と最も高かった。

## 平成24年度 【空腹時血糖】

空腹時血糖値 (mg/dl) (全体)						
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	110 mg/dl以上	130 mg/dl以上	160 mg/dl以上
0～6	.	.	.	.	.	.
7～15	5,202	10.5	86.6	0.7%	0.1%	0.0%
16～39	6,216	28.4	88.2	1.9%	0.9%	0.6%
40～64	16,037	55.1	98.7	14.4%	5.4%	2.0%
65～	15,373	73.4	102.8	22.0%	7.6%	2.1%

空腹時血糖値 (mg/dl) (男性)						
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	110 mg/dl以上	130 mg/dl以上	160 mg/dl以上
0～6	.	.	.	.	.	.
7～15	2,653	10.5	87.5	0.7%	0.1%	0.0%
16～39	2,392	27.6	90.1	2.8%	1.2%	0.7%
40～64	6,278	55.6	103.4	21.6%	8.7%	3.3%
65～	6,963	73.3	105.3	26.8%	9.8%	2.8%

空腹時血糖値 (mg/dl) (女性)						
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	110 mg/dl以上	130 mg/dl以上	160 mg/dl以上
0～6	.	.	.	.	.	.
7～15	2,549	10.6	85.6	0.7%	0.1%	-
16～39	3,824	28.9	87.1	1.4%	0.7%	0.5%
40～64	9,759	54.9	95.7	9.7%	3.2%	1.3%
65～	8,410	73.4	100.7	18.0%	5.7%	1.5%

空腹時血糖値については、男性では、7～15歳の平均が87.5mg/dl、16～39歳の平均が90.1mg/dl、40～64歳の平均が103.4mg/dl、65歳以上の平均が105.3mg/dlであった。

女性では、7～15歳の平均が85.6mg/dl、16～39歳の平均が87.1mg/dl、40～64歳の平均が95.7mg/dl、65歳以上の平均が100.7mg/dlであった。

また、空腹時血糖値が110mg/dl以上の割合は、男性では、7～15歳が0.7%、16～39歳が2.8%、40～64歳が21.6%、65歳以上が26.8%であり、うち130mg/dl以上の割合は、それぞれ0.1%、1.2%、8.7%、9.8%と、160mg/dl以上の割合は、それぞれ0.1未満、0.7%、3.3%、2.8%となっている。

女性では、110mg/dl以上の割合は、7～15歳が0.7%、16～39歳が1.4%、40～64歳が9.7%、65歳以上が18.0%であり、うち130mg/dl以上の割合は、それぞれ0.1%、0.7%、3.2%、5.7%と、160mg/dl以上の割合は、それぞれ該当なし、0.5%、1.3%、1.5%となっている。

男性では、空腹時血糖が160mg/dl以上の割合は40～64歳で3.3%と最も高かった。

女性では、空腹時血糖が160mg/dl以上の割合は65歳以上で1.5%と最も高かった。

## 平成23年度 【HbA1c (NGSP値)】

HbA1c (%) (NGSP) (全体)						
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値※	6.0%以上※	7.0%以上※	8.0%以上※
0～6	.	.	.	.	.	.
7～15	11,081	11.0	5.3	1.2%	0.2%	0.1%
16～39	14,750	28.1	5.1	1.6%	0.7%	0.4%
40～64	23,651	54.0	5.5	11.8%	3.8%	1.8%
65～	16,723	73.7	5.6	18.7%	4.7%	1.8%

HbA1c (%) (NGSP) (男性)						
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値※	6.0%以上※	7.0%以上※	8.0%以上※
0～6	.	.	.	.	.	.
7～15	5,577	10.9	5.3	1.4%	0.2%	0.2%
16～39	5,964	27.7	5.1	2.1%	1.0%	0.7%
40～64	9,563	54.5	5.5	16.1%	5.7%	2.6%
65～	7,496	73.4	5.7	22.4%	5.9%	2.2%

HbA1c (%) (NGSP) (女性)						
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値※	6.0%以上※	7.0%以上※	8.0%以上※
0～6	.	.	.	.	.	.
7～15	5,504	11.0	5.3	1.0%	0.1%	0.1%
16～39	8,786	28.3	5.1	1.2%	0.5%	0.3%
40～64	14,088	53.7	5.4	8.9%	2.6%	1.2%
65～	9,227	73.8	5.6	15.8%	3.7%	1.4%

※HbA1cの表記がJDS値からNGSP値に変更になったため、第10回検討委員会で報告した健診実績基礎統計の数値と異なります。

HbA1c (NGSP 値) については、男性では、7～15歳の平均が5.3%、16～39歳の平均が5.1%、40～64歳の平均が5.5%、65歳以上の平均が5.7%であった。

女性では、7～15歳の平均が5.3%、16～39歳の平均が5.1%、40～64歳の平均が5.4%、65歳以上の平均が5.6%であった。

また、HbA1cが6.0%以上の割合は、男性では、7～15歳が1.4%、16～39歳が2.1%、40～64歳が16.1%、65歳以上が22.4%であり、うち7.0%以上の割合は、それぞれ0.2%、1.0%、5.7%、5.9%と、8.0%以上の割合は、それぞれ0.2%、0.7%、2.6%、2.2%となっている。

女性では、6.0%以上の割合は、7～15歳が1.0%、16～39歳が1.2%、40～64歳が8.9%、65歳以上が15.8%であり、うち7.0%以上の割合は、それぞれ0.1%、0.5%、2.6%、3.7%と、8.0%以上の割合は、それぞれ0.1%、0.3%、1.2%、1.4%となっている。



## 平成24年度 【HbA1c (NGSP値)】

HbA1c (%) (NGSP) (全体)						
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	6.0%以上	7.0%以上	8.0%以上
0～6	.	.	.	.	.	.
7～15	6,604	10.5	5.3	0.7%	0.1%	0.0%
16～39	8,566	28.6	5.2	2.1%	0.7%	0.5%
40～64	19,547	55.0	5.6	13.6%	3.6%	1.5%
65～	18,566	73.5	5.7	20.7%	4.0%	1.3%

HbA1c (%) (NGSP) (男性)						
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	6.0%以上	7.0%以上	8.0%以上
0～6	.	.	.	.	.	.
7～15	3,378	10.4	5.3	0.8%	0.1%	0.1%
16～39	3,256	27.8	5.2	2.7%	0.7%	0.5%
40～64	7,731	55.5	5.6	17.6%	5.3%	2.4%
65～	8,441	73.4	5.7	23.3%	5.1%	1.5%

HbA1c (%) (NGSP) (女性)						
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	6.0%以上	7.0%以上	8.0%以上
0～6	.	.	.	.	.	.
7～15	3,226	10.5	5.3	0.6%	0.1%	-
16～39	5,310	29.0	5.2	1.7%	0.6%	0.5%
40～64	11,816	54.7	5.5	11.0%	2.4%	1.0%
65～	10,125	73.6	5.7	18.5%	3.1%	1.1%

HbA1c (NGSP 値) については、男性では、7～15 歳の平均が 5.3%、16～39 歳の平均が 5.2%、40～64 歳の平均が 5.6%、65 歳以上の平均が 5.7%であった。

女性では、7～15 歳の平均が 5.3%、16～39 歳の平均が 5.2%、40～64 歳の平均が 5.5%、65 歳以上の平均が 5.7%であった。

また、HbA1c が 6.0%以上の割合は、男性では、7～15 歳が 0.8%、16～39 歳が 2.7%、40～64 歳が 17.6%、65 歳以上が 23.3%であり、うち 7.0%以上の割合は、それぞれ 0.1%、0.7%、5.3%、5.1%と、8.0%以上の割合は、それぞれ 0.1%、0.5%、2.4%、1.5%となっている。

女性では、6.0%以上の割合は、7～15 歳が 0.6%、16～39 歳が 1.7%、40～64 歳が 11.0%、65 歳以上が 18.5%であり、うち 7.0%以上の割合は、それぞれ 0.1%、0.6%、2.4%、3.1%と、8.0%以上の割合は、それぞれ該当なし、0.5%、1.0%、1.1%となっている。

## 平成23年度 【HDL-C】

HDL-C (mg/dL) (全体)				
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	40 mg/dL未満
0～6	.	.	.	.
7～15	11,098	11.0	62.5	3.0%
16～39	14,754	28.1	62.1	4.0%
40～64	23,652	54.0	61.4	5.8%
65～	16,725	73.7	57.6	8.5%

HDL-C (mg/dL) (男性)				
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	40 mg/dL未満
0～6	.	.	.	.
7～15	5,585	10.9	62.2	3.1%
16～39	5,965	27.7	56.2	7.5%
40～64	9,563	54.5	55.7	10.6%
65～	7,496	73.4	54.2	13.3%

HDL-C (mg/dL) (女性)				
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	40 mg/dL未満
0～6	.	.	.	.
7～15	5,513	11.0	62.7	2.8%
16～39	8,789	28.3	66.1	1.7%
40～64	14,089	53.7	65.3	2.5%
65～	9,229	73.8	60.4	4.6%

HDL-Cについては、男性では、7～15歳の平均が62.2mg/dl、16～39歳の平均が56.2mg/dl、40～64歳の平均が55.7mg/dl、65歳以上は54.2mg/dlであった。

女性では、7～15歳の平均が62.7mg/dl、16～39歳の平均が66.1mg/dl、40～64歳の平均が65.3mg/dl、65歳以上は60.4mg/dlであった。

また、HDL-Cが40mg/dl未満の割合は、男性では、7～15歳が3.1%、16～39歳が7.5%、40～64歳が10.6%、65歳以上が13.3%であり、女性では、7～15歳が2.8%、16～39歳が1.7%、40～64歳が2.5%、65歳以上が4.6%であった。

男性では、年齢区分が高いほどHDL-Cが40mg/dl未満の割合は高くなっており、65歳以上で13.3%と最も高かった。

女性では、HDL-Cが40mg/dl未満の割合は65歳以上で4.6%と最も高かった。

## 平成24年度 【HDL-C】

HDL-C (mg/dL) (全体)				
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	40 mg/dL未満
0～6	.	.	.	.
7～15	6,608	10.5	61.2	2.7%
16～39	8,566	28.6	63.6	4.2%
40～64	19,544	55.0	61.6	6.4%
65～	18,558	73.5	57.6	8.6%

HDL-C (mg/dL) (男性)				
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	40 mg/dL未満
0～6	.	.	.	.
7～15	3,378	10.4	61.3	3.0%
16～39	3,256	27.8	58.0	7.9%
40～64	7,730	55.5	56.4	11.5%
65～	8,436	73.4	54.5	13.0%

HDL-C (mg/dL) (女性)				
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	40 mg/dL未満
0～6	.	.	.	.
7～15	3,230	10.5	61.1	2.4%
16～39	5,310	29.0	67.1	1.8%
40～64	11,814	54.7	64.9	3.0%
65～	10,122	73.6	60.2	5.0%

HDL-Cについては、男性では、7～15歳の平均が61.3mg/dl、16～39歳の平均が58.0mg/dl、40～64歳の平均が56.4mg/dl、65歳以上は54.5mg/dlであった。

女性では、7～15歳の平均が61.1mg/dl、16～39歳の平均が67.1mg/dl、40～64歳の平均が64.9mg/dl、65歳以上は60.2mg/dlであった。

また、HDL-Cが40mg/dl未満の割合は、男性では、7～15歳が3.0%、16～39歳が7.9%、40～64歳が11.5%、65歳以上が13.0%であり、女性では、7～15歳が2.4%、16～39歳が1.8%、40～64歳が3.0%、65歳以上が5.0%であった。

男性では、年齢区分が高いほどHDL-Cが40mg/dl未満の割合は高くなっており、65歳以上で13.0%と最も高かった。

女性では、HDL-Cが40mg/dl未満の割合は65歳以上で5.0%と最も高かった。

## 平成23年度 【中性脂肪（TG）】

中性脂肪（TG）（mg/dL）（全体）					
年齢区分	受診者数（人）	平均年齢	平均値	150 mg/dL以上	300 mg/dL以上
0～6	.	.	.	.	.
7～15	11,088	11.0	76.5	7.0%	0.6%
16～39	14,754	28.1	88.5	11.4%	1.7%
40～64	23,652	54.0	117.8	21.3%	3.2%
65～	16,725	73.7	114.7	20.3%	1.6%

中性脂肪（TG）（mg/dL）（男性）					
年齢区分	受診者数（人）	平均年齢	平均値	150 mg/dL以上	300 mg/dL以上
0～6	.	.	.	.	.
7～15	5,583	10.9	75.5	7.7%	0.6%
16～39	5,965	27.7	109.3	19.0%	3.2%
40～64	9,563	54.5	142.3	31.5%	6.0%
65～	7,496	73.4	119.6	23.1%	2.5%

中性脂肪（TG）（mg/dL）（女性）					
年齢区分	受診者数（人）	平均年齢	平均値	150 mg/dL以上	300 mg/dL以上
0～6	.	.	.	.	.
7～15	5,505	11.0	77.5	6.3%	0.5%
16～39	8,789	28.3	74.3	6.2%	0.6%
40～64	14,089	53.7	101.2	14.4%	1.3%
65～	9,229	73.8	110.7	18.1%	1.0%

中性脂肪(TG)については、男性では、7～15歳の平均が75.5mg/dl、16～39歳の平均が109.3mg/dl、40～64歳の平均が142.3mg/dl、65歳以上の平均が119.6mg/dlであった。

女性では、7～15歳の平均が77.5mg/dl、16～39歳の平均が74.3mg/dl、40～64歳の平均が101.2mg/dl、65歳以上の平均が110.7mg/dlであった。

また、中性脂肪(TG)が150mg/dl以上の割合は、男性では、7～15歳が7.7%、16～39歳が19.0%、40～64歳が31.5%、65歳以上が23.1%であり、うち300mg/dl以上の割合は、7～15歳が0.6%、16～39歳が3.2%、40～64歳が6.0%、65歳以上が2.5%であった。

女性では、中性脂肪(TG)が150mg/dl以上の割合は、7～15歳が6.3%、16～39歳が6.2%、40～64歳が14.4%、65歳以上が18.1%であり、うち300mg/dl以上の割合は、7～15歳が0.5%、16～39歳が0.6%、40～64歳が1.3%、65歳以上が1.0%であった。

男性では、中性脂肪(TG)が300mg/dl以上の割合は40～64歳で6.0%と最も高かった。

女性では、中性脂肪(TG)が300mg/dl以上の割合は40～64歳で1.3%と最も高かった。

## 平成24年度 【中性脂肪（TG）】

中性脂肪（TG）（mg/dL）（全体）					
年齢区分	受診者数（人）	平均年齢	平均値	150 mg/dL以上	300 mg/dL以上
0～6	.	.	.	.	.
7～15	6,607	10.5	77.6	7.2%	0.7%
16～39	8,567	28.6	86.3	11.3%	1.5%
40～64	19,545	55.0	115.6	21.3%	3.2%
65～	18,558	73.5	110.0	17.7%	1.5%

中性脂肪（TG）（mg/dL）（男性）					
年齢区分	受診者数（人）	平均年齢	平均値	150 mg/dL以上	300 mg/dL以上
0～6	.	.	.	.	.
7～15	3,378	10.4	76.8	7.9%	0.7%
16～39	3,256	27.8	107.6	19.1%	2.7%
40～64	7,731	55.5	138.4	31.6%	5.8%
65～	8,436	73.4	114.3	20.3%	2.2%

中性脂肪（TG）（mg/dL）（女性）					
年齢区分	受診者数（人）	平均年齢	平均値	150 mg/dL以上	300 mg/dL以上
0～6	.	.	.	.	.
7～15	3,229	10.5	78.5	6.6%	0.7%
16～39	5,311	29.0	73.3	6.5%	0.7%
40～64	11,814	54.7	100.6	14.5%	1.4%
65～	10,122	73.6	106.3	15.6%	1.0%

中性脂肪(TG)については、男性では、7～15歳の平均が76.8mg/dl、16～39歳の平均が107.6mg/dl、40～64歳の平均が138.4mg/dl、65歳以上の平均が114.3mg/dlであった。

女性では、7～15歳の平均が78.5mg/dl、16～39歳の平均が73.3mg/dl、40～64歳の平均が100.6mg/dl、65歳以上の平均が106.3mg/dlであった。

また、中性脂肪(TG)が150mg/dl以上の割合は、男性では、7～15歳が7.9%、16～39歳が19.1%、40～64歳が31.6%、65歳以上が20.3%であり、うち300mg/dl以上の割合は、7～15歳が0.7%、16～39歳が2.7%、40～64歳が5.8%、65歳以上が2.2%であった。

女性では、中性脂肪(TG)が150mg/dl以上の割合は、7～15歳が6.6%、16～39歳が6.5%、40～64歳が14.5%、65歳以上が15.6%であり、うち300mg/dl以上の割合は、7～15歳が0.7%、16～39歳が0.7%、40～64歳が1.4%、65歳以上が1.0%であった。

男性では、中性脂肪(TG)が300mg/dl以上の割合は40～64歳で5.8%と最も高かった。

女性では、中性脂肪(TG)が300mg/dl以上の割合は40～64歳で1.4%と最も高かった。

## 平成23年度 【LDL-C】

LDL-C (mg/dL) (全体)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	120 mg/dL以上	140 mg/dL以上
0～6	.	.	.	.	.
7～15	11,095	11.0	94.1	13.2%	3.5%
16～39	14,752	28.1	110.1	33.9%	15.9%
40～64	23,652	54.0	129.3	59.8%	35.8%
65～	16,725	73.7	122.9	52.8%	28.6%

LDL-C (mg/dL) (男性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	120 mg/dL以上	140 mg/dL以上
0～6	.	.	.	.	.
7～15	5,586	10.9	91.9	11.7%	3.4%
16～39	5,964	27.7	114.6	40.2%	21.0%
40～64	9,563	54.5	126.9	57.8%	34.2%
65～	7,496	73.4	118.6	48.0%	24.6%

LDL-C (mg/dL) (女性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	120 mg/dL以上	140 mg/dL以上
0～6	.	.	.	.	.
7～15	5,509	11.0	96.2	14.8%	3.6%
16～39	8,788	28.3	107.0	29.6%	12.4%
40～64	14,089	53.7	130.9	61.1%	37.0%
65～	9,229	73.8	126.4	56.7%	31.7%

LDL-Cについては、男性では、7～15歳の平均が91.9mg/dl、16～39歳の平均が114.6mg/dl、40～64歳の平均が126.9mg/dl、65歳以上の平均が118.6mg/dlであった。

女性では、7～15歳の平均が96.2mg/dl、16～39歳の平均が107.0mg/dl、40～64歳の平均が130.9mg/dl、65歳以上の平均が126.4mg/dlであった。

また、LDL-Cが120mg/dl以上の割合は、男性では、7～15歳が11.7%、16～39歳が40.2%、40～64歳が57.8%、65歳以上が48.0%であり、うち140mg/dl以上の割合は、7～15歳が3.4%、16～39歳が21.0%、40～64歳が34.2%、65歳以上が24.6%であった。

女性では、LDL-Cが120mg/dl以上の割合は、7～15歳が14.8%、16～39歳が29.6%、40～64歳が61.1%、65歳以上が56.7%であり、うち140mg/dl以上の割合は、7～15歳が3.6%、16～39歳が12.4%、40～64歳が37.0%、65歳以上が31.7%であった。

男性では、LDL-C140mg/dl以上の割合は40～64歳で34.2%と最も高かった。

女性では、LDL-C140mg/dl以上の割合は40～64歳で37.0%と最も高かった。

## 平成24年度 【LDL-C】

LDL-C (mg/dL) (全体)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	120 mg/dL以上	140 mg/dL以上
0～6	.	.	.	.	.
7～15	6,605	10.5	93.5	12.2%	3.5%
16～39	8,566	28.6	108.8	32.4%	15.7%
40～64	19,543	55.0	126.0	55.7%	31.7%
65～	18,558	73.5	117.9	46.5%	22.2%

LDL-C (mg/dL) (男性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	120 mg/dL以上	140 mg/dL以上
0～6	.	.	.	.	.
7～15	3,377	10.4	92.0	10.9%	3.4%
16～39	3,256	27.8	114.6	38.9%	21.4%
40～64	7,730	55.5	123.8	53.3%	29.7%
65～	8,436	73.4	113.7	41.7%	18.3%

LDL-C (mg/dL) (女性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	120 mg/dL以上	140 mg/dL以上
0～6	.	.	.	.	.
7～15	3,228	10.5	95.1	13.5%	3.6%
16～39	5,310	29.0	105.2	28.5%	12.3%
40～64	11,813	54.7	127.3	57.3%	32.9%
65～	10,122	73.6	121.4	50.6%	25.5%

LDL-Cについては、男性では、7～15歳の平均が92.0mg/dl、16～39歳の平均が114.6mg/dl、40～64歳の平均が123.8mg/dl、65歳以上の平均が113.7mg/dlであった。

女性では、7～15歳の平均が95.1mg/dl、16～39歳の平均が105.2mg/dl、40～64歳の平均が127.3mg/dl、65歳以上の平均が121.4mg/dlであった。

また、LDL-Cが120mg/dl以上の割合は、男性では、7～15歳が10.9%、16～39歳が38.9%、40～64歳が53.3%、65歳以上が41.7%であり、うち140mg/dl以上の割合は、7～15歳が3.4%、16～39歳が21.4%、40～64歳が29.7%、65歳以上が18.3%であった。

女性では、LDL-Cが120mg/dl以上の割合は、7～15歳が13.5%、16～39歳が28.5%、40～64歳が57.3%、65歳以上が50.6%であり、うち140mg/dl以上の割合は、7～15歳が3.6%、16～39歳が12.3%、40～64歳が32.9%、65歳以上が25.5%であった。

男性では、LDL-C140mg/dl以上の割合は40～64歳で29.7%と最も高かった。

女性では、LDL-C140mg/dl以上の割合は40～64歳で32.9%と最も高かった。

## 平成23年度 【A S T】

AST (U/l) (全体)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	31 U/l以上	51 U/l以上
0～6	.	.	.	.	.
7～15	11,100	11.0	23.6	9.6%	0.8%
16～39	14,754	28.1	20.6	8.2%	2.0%
40～64	23,652	54.0	24.2	14.5%	2.8%
65～	16,725	73.7	25.8	17.7%	2.8%

AST (U/l) (男性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	31 U/l以上	51 U/l以上
0～6	.	.	.	.	.
7～15	5,587	10.9	25.1	12.8%	1.3%
16～39	5,965	27.7	24.2	15.3%	3.8%
40～64	9,563	54.5	26.9	21.4%	4.3%
65～	7,496	73.4	27.2	23.0%	3.7%

AST (U/l) (女性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	31 U/l以上	51 U/l以上
0～6	.	.	.	.	.
7～15	5,513	11.0	22.0	6.4%	0.4%
16～39	8,789	28.3	18.2	3.4%	0.8%
40～64	14,089	53.7	22.3	9.7%	1.8%
65～	9,229	73.8	24.6	13.4%	2.2%

ASTについては、男性では、7～15歳の平均が25.1U/l、16～39歳の平均が24.2U/l、40～64歳の平均が26.9U/l、65歳以上の平均が27.2U/lであった。

女性では、7～15歳の平均が22.0U/l、16～39歳の平均が18.2U/l、40～64歳の平均が22.3U/l、65歳以上の平均が24.6U/lであった。

また、ASTが31U/l以上の割合は、男性では、7～15歳が12.8%、16～39歳が15.3%、40～64歳が21.4%、65歳以上が23.0%であり、うち51U/l以上の割合は、7～15歳が1.3%、16～39歳が3.8%、40～64歳が4.3%、65歳以上が3.7%であった。

女性では、ASTが31U/l以上の割合は、7～15歳が6.4%、16～39歳が3.4%、40～64歳が9.7%、65歳以上が13.4%であり、うち51U/l以上の割合は、7～15歳が0.4%、16～39歳が0.8%、40～64歳が1.8%、65歳以上が2.2%であった。

男性では、ASTが51U/l以上の割合は40～64歳で4.3%と最も高かった。

女性では、ASTが51U/l以上の割合は65歳以上で2.2%と最も高かった。



## 平成24年度 【A S T】

AST (U/l) (全体)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	31 U/l以上	51 U/l以上
0～6	.	.	.	.	.
7～15	6,608	10.5	23.8	9.9%	0.9%
16～39	8,567	28.6	20.8	8.7%	1.8%
40～64	19,545	55.0	24.7	15.8%	3.0%
65～	18,558	73.5	26.4	19.5%	2.8%

AST (U/l) (男性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	31 U/l以上	51 U/l以上
0～6	.	.	.	.	.
7～15	3,378	10.4	25.4	13.5%	1.3%
16～39	3,256	27.8	24.6	16.6%	3.2%
40～64	7,731	55.5	27.6	23.8%	4.4%
65～	8,436	73.4	27.8	25.1%	3.6%

AST (U/l) (女性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	31 U/l以上	51 U/l以上
0～6	.	.	.	.	.
7～15	3,230	10.5	22.1	6.0%	0.5%
16～39	5,311	29.0	18.6	3.8%	0.9%
40～64	11,814	54.7	22.9	10.6%	2.1%
65～	10,122	73.6	25.2	14.8%	2.2%

ASTについては、男性では、7～15歳の平均が25.4U/l、16～39歳の平均が24.6U/l、40～64歳の平均が27.6U/l、65歳以上の平均が27.8U/lであった。

女性では、7～15歳の平均が22.1U/l、16～39歳の平均が18.6U/l、40～64歳の平均が22.9U/l、65歳以上の平均が25.2U/lであった。

また、ASTが31U/l以上の割合は、男性では、7～15歳が13.5%、16～39歳が16.6%、40～64歳が23.8%、65歳以上が25.1%であり、うち51U/l以上の割合は、7～15歳が1.3%、16～39歳が3.2%、40～64歳が4.4%、65歳以上が3.6%であった。

女性では、ASTが31U/l以上の割合は、7～15歳が6.0%、16～39歳が3.8%、40～64歳が10.6%、65歳以上が14.8%であり、うち51U/l以上の割合は、7～15歳が0.5%、16～39歳が0.9%、40～64歳が2.1%、65歳以上が2.2%であった。

男性では、ASTが51U/l以上の割合は40～64歳で4.4%と最も高かった。

女性では、ASTが51U/l以上の割合は65歳以上で2.2%と最も高かった。

## 平成23年度 【A L T】

ALT (U/l) (全体)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	31 U/l以上	51 U/l以上
0～6	.	.	.	.	.
7～15	11,100	11.0	15.7	4.6%	1.6%
16～39	14,754	28.1	21.8	15.9%	7.0%
40～64	23,652	54.0	24.5	20.8%	6.9%
65～	16,725	73.7	21.0	13.6%	3.7%

ALT (U/l) (男性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	31 U/l以上	51 U/l以上
0～6	.	.	.	.	.
7～15	5,587	10.9	17.9	7.1%	2.6%
16～39	5,965	27.7	31.4	31.0%	14.1%
40～64	9,563	54.5	30.3	32.8%	11.3%
65～	7,496	73.7	23.5	18.8%	5.2%

ALT (U/l) (女性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	31 U/l以上	51 U/l以上
0～6	.	.	.	.	.
7～15	5,513	11.0	13.6	2.0%	0.7%
16～39	8,789	28.3	15.3	5.6%	2.2%
40～64	14,089	53.7	20.5	12.7%	3.9%
65～	9,229	73.8	18.9	9.5%	2.6%

ALTについては、男性では、7～15歳の平均が17.9U/l、16～39歳の平均が31.4U/l、40～64歳の平均が30.3U/l、65歳以上の平均が23.5U/lであった。

女性では、7～15歳の平均が13.6U/l、16～39歳の平均が15.3U/l、40～64歳の平均が20.5U/l、65歳以上の平均が18.9U/lであった。

また、ALTが31U/l以上の割合は、男性では、7～15歳が7.1%、16～39歳が31.0%、40～64歳が32.8%、65歳以上が18.8%であり、うち51U/l以上の割合は、7～15歳が2.6%、16～39歳が14.1%、40～64歳が11.3%、65歳以上が5.2%であった。

女性では、ALTが31U/l以上の割合は、7～15歳が2.0%、16～39歳が5.6%、40～64歳が12.7%、65歳以上が9.5%であり、うち51U/l以上の割合は、7～15歳が0.7%、16～39歳が2.2%、40～64歳が3.9%、65歳以上が2.6%であった。

男性では、ALTが51U/l以上の割合は16～39歳で14.1%と最も高かった。

女性では、ALTが51U/l以上の割合は40～64歳で3.9%と最も高かった。

## 平成24年度 【ALT】

ALT (U/l) (全体)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	31 U/l以上	51 U/l以上
0～6	.	.	.	.	.
7～15	6,608	10.5	15.9	5.0%	1.5%
16～39	8,567	28.6	21.8	16.8%	7.0%
40～64	19,545	55.0	24.7	21.4%	7.1%
65～	18,558	73.5	21.5	14.1%	3.6%

ALT (U/l) (男性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	31 U/l以上	51 U/l以上
0～6	.	.	.	.	.
7～15	3,378	10.4	18.2	7.9%	2.4%
16～39	3,256	27.8	31.8	33.6%	14.6%
40～64	7,731	55.5	30.6	33.8%	11.6%
65～	8,436	73.4	24.0	19.4%	4.9%

ALT (U/l) (女性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	31 U/l以上	51 U/l以上
0～6	.	.	.	.	.
7～15	3,230	10.5	13.5	2.1%	0.6%
16～39	5,311	29.0	15.7	6.5%	2.3%
40～64	11,814	54.7	20.8	13.4%	4.2%
65～	10,122	73.6	19.5	9.8%	2.6%

ALTについては、男性では、7～15歳の平均が18.2U/l、16～39歳の平均が31.8U/l、40～64歳の平均が30.6U/l、65歳以上の平均が24.0U/lであった。

女性では、7～15歳の平均が13.5U/l、16～39歳の平均が15.7U/l、40～64歳の平均が20.8U/l、65歳以上の平均が19.5U/lであった。

また、ALTが31U/l以上の割合は、男性では、7～15歳が7.9%、16～39歳が33.6%、40～64歳が33.8%、65歳以上が19.4%であり、うち51U/l以上の割合は、7～15歳が2.4%、16～39歳が14.6%、40～64歳が11.6%、65歳以上が4.9%であった。

女性では、ALTが31U/l以上の割合は、7～15歳が2.1%、16～39歳が6.5%、40～64歳が13.4%、65歳以上が9.8%であり、うち51U/l以上の割合は、7～15歳が0.6%、16～39歳が2.3%、40～64歳が4.2%、65歳以上が2.6%であった。

男性では、ALTが51U/l以上の割合は16～39歳で14.6%と最も高かった。

女性では、ALTが51U/l以上の割合は40～64歳で4.2%と最も高かった。

## 平成23年度 【 $\gamma$ -GT】

$\gamma$ -GT (U/l) (全体)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	51 U/l以上	101 U/l以上
0~6	.	.	.	.	.
7~15	11,098	11.0	14.6	0.6%	0.1%
16~39	14,754	28.1	25.4	8.5%	2.5%
40~64	23,652	54.0	39.7	19.9%	6.2%
65~	16,725	73.7	32.8	13.4%	3.7%

$\gamma$ -GT (U/l) (男性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	51 U/l以上	101 U/l以上
0~6	.	.	.	.	.
7~15	5,586	10.9	16.0	1.0%	0.1%
16~39	5,965	27.7	37.2	17.2%	5.4%
40~64	9,563	54.5	58.8	35.6%	12.3%
65~	7,496	73.4	44.2	22.4%	6.9%

$\gamma$ -GT (U/l) (女性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	51 U/l以上	101 U/l以上
0~6	.	.	.	.	.
7~15	5,512	11.0	13.2	0.2%	0.1%
16~39	8,789	28.3	17.3	2.5%	0.5%
40~64	14,089	53.7	26.8	9.3%	2.1%
65~	9,229	73.8	25.6	6.0%	1.1%

$\gamma$ -GT については、男性では、7~15歳の平均が16.0U/l、16~39歳の平均が37.2U/l、40~64歳の平均が58.8U/l、65歳以上の平均が44.2U/lであった。

女性では、7~15歳の平均が13.2U/l、16~39歳の平均が17.3U/l、40~64歳の平均が26.8U/l、65歳以上の平均が25.6U/lであった。

また、 $\gamma$ -GTが51U/l以上の割合は、男性では、7~15歳が1.0%、16~39歳が17.2%、40~64歳が35.6%、65歳以上が22.4%であり、うち101U/l以上の割合は、7~15歳が0.1%、16~39歳が5.4%、40~64歳が12.3%、65歳以上が6.9%であった。

女性では、 $\gamma$ -GTが51U/l以上の割合は、7~15歳が0.2%、16~39歳が2.5%、40~64歳が9.3%、65歳以上が6.0%であり、うち101U/l以上の割合は、7~15歳が0.1%、16~39歳が0.5%、40~64歳が2.1%、65歳以上が1.1%であった。

男性では、 $\gamma$ -GTが101U/l以上の割合は40~64歳で12.3%と最も高かった。

女性では、 $\gamma$ -GTが101U/l以上の割合は40~64歳で2.1%と最も高かった。

## 平成24年度 【 $\gamma$ -GT】

$\gamma$ -GT (U/l) (全体)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	51 U/l以上	101 U/l以上
0~6	.	.	.	.	.
7~15	6,607	10.5	14.8	0.4%	0.1%
16~39	8,567	28.6	25.6	8.8%	2.5%
40~64	19,545	55.0	40.5	20.5%	6.5%
65~	18,558	73.5	33.4	14.0%	3.9%

$\gamma$ -GT (U/l) (男性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	51 U/l以上	101 U/l以上
0~6	.	.	.	.	.
7~15	3,377	10.4	16.3	0.7%	0.2%
16~39	3,256	27.8	38.0	18.7%	5.4%
40~64	7,731	55.5	60.7	36.9%	12.8%
65~	8,436	73.4	44.1	23.0%	6.7%

$\gamma$ -GT (U/l) (女性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	51 U/l以上	101 U/l以上
0~6	.	.	.	.	.
7~15	3,230	10.5	13.3	0.1%	-
16~39	5,311	29.0	17.9	2.8%	0.6%
40~64	11,814	54.7	27.3	9.8%	2.4%
65~	10,122	73.6	24.5	6.5%	1.5%

$\gamma$ -GT については、男性では、7~15歳の平均が16.3U/l、16~39歳の平均が38.0U/l、40~64歳の平均が60.7U/l、65歳以上の平均が44.1U/lであった。

女性では、7~15歳の平均が13.3U/l、16~39歳の平均が17.9U/l、40~64歳の平均が27.3U/l、65歳以上の平均が24.5U/lであった。

また、 $\gamma$ -GTが51U/l以上の割合は、男性では、7~15歳が0.7%、16~39歳が18.7%、40~64歳が36.9%、65歳以上が23.0%であり、うち101U/l以上の割合は、7~15歳が0.2%、16~39歳が5.4%、40~64歳が12.8%、65歳以上が6.7%であった。

女性では、 $\gamma$ -GTが51U/l以上の割合は、7~15歳が0.1%、16~39歳が2.8%、40~64歳が9.8%、65歳以上が6.5%であり、うち101U/l以上の割合は、7~15歳が該当なし、16~39歳が0.6%、40~64歳が2.4%、65歳以上が1.5%であった。

男性では、 $\gamma$ -GTが101U/l以上の割合は40~64歳で12.8%と最も高かった。

女性では、 $\gamma$ -GTが101U/l以上の割合は40~64歳で2.4%と最も高かった。

## 平成23年度 【尿酸】

尿酸 (mg/dl) (全体)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	7.1mg/dl以上	8.0mg/dl以上
0～6	.	.	.	.	.
7～15	11,086	11.0	4.5	2.6%	0.6%
16～39	14,753	28.1	5.0	7.9%	2.7%
40～64	23,652	54.0	5.0	8.0%	2.7%
65～	16,724	73.7	5.1	7.6%	2.5%

尿酸 (mg/dl) (男性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	7.1mg/dl以上	8.0mg/dl以上
0～6	.	.	.	.	.
7～15	5,581	10.9	4.8	4.7%	1.2%
16～39	5,964	27.7	6.0	18.5%	6.5%
40～64	9,563	54.5	5.9	18.1%	6.2%
65～	7,496	73.4	5.7	14.4%	4.9%

尿酸 (mg/dl) (女性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	7.1mg/dl以上	8.0mg/dl以上
0～6	.	.	.	.	.
7～15	5,505	11.0	4.3	0.4%	0.1%
16～39	8,789	28.3	4.2	0.7%	0.2%
40～64	14,089	53.7	4.3	1.1%	0.3%
65～	9,228	73.8	4.5	2.1%	0.6%

尿酸については、男性では、7～15歳の平均が4.8mg/dl、16～39歳の平均が6.0mg/dl、40～64歳の平均が5.9mg/dl、65歳以上の平均が5.7mg/dlであった。

女性では、7～15歳の平均が4.3mg/dl、16～39歳の平均が4.2mg/dl、40～64歳の平均が4.3mg/dl、65歳以上の平均が4.5mg/dlであった。

また、尿酸が7.1mg/dl以上の割合は、男性では、7～15歳が4.7%、16～39歳が18.5%、40～64歳が18.1%、65歳以上が14.4%であり、うち8.0mg/dl以上の割合は、7～15歳が1.2%、16～39歳が6.5%、40～64歳が6.2%、65歳以上が4.9%であった。

女性では、尿酸が7.1mg/dl以上の割合は、7～15歳が0.4%、16～39歳が0.7%、40～64歳が1.1%、65歳以上が2.1%であり、うち8.0mg/dl以上の割合は、7～15歳が0.1%、16～39歳が0.2%、40～64歳が0.3%、65歳以上が0.6%であった。

男性では、尿酸8.0mg/dl以上の割合は16～39歳で6.5%、40～64歳で6.2%と高かった。

女性では、尿酸8.0mg/dl以上の割合は最も高い65歳以上で0.6%であった。

## 平成24年度 【尿酸】

尿酸 (mg/dl) (全体)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	7.1mg/dl以上	8.0mg/dl以上
0～6	.	.	.	.	.
7～15	6,598	10.5	4.7	3.8%	1.3%
16～39	8,567	28.6	4.8	7.9%	2.5%
40～64	19,545	55.0	5.0	9.0%	3.1%
65～	18,557	73.5	5.1	8.6%	3.1%

尿酸 (mg/dl) (男性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	7.1mg/dl以上	8.0mg/dl以上
0～6	.	.	.	.	.
7～15	3,372	10.4	5.0	6.8%	2.3%
16～39	3,256	27.8	5.9	19.6%	6.4%
40～64	7,731	55.5	6.0	20.7%	7.2%
65～	8,435	73.4	5.7	15.9%	5.9%

尿酸 (mg/dl) (女性)					
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	7.1mg/dl以上	8.0mg/dl以上
0～6	.	.	.	.	.
7～15	3,226	10.5	4.4	0.7%	0.2%
16～39	5,311	29.0	4.1	0.7%	0.2%
40～64	11,814	54.7	4.4	1.4%	0.4%
65～	10,122	73.6	4.6	2.6%	0.8%

尿酸については、男性では、7～15歳の平均が5.0mg/dl、16～39歳の平均が5.9mg/dl、40～64歳の平均が6.0mg/dl、65歳以上の平均が5.7mg/dlであった。

女性では、7～15歳の平均が4.4mg/dl、16～39歳の平均が4.1mg/dl、40～64歳の平均が4.4mg/dl、65歳以上の平均が4.6mg/dlであった。

また、尿酸が7.1mg/dl以上の割合は、男性では、7～15歳が6.8%、16～39歳が19.6%、40～64歳が20.7%、65歳以上が15.9%であり、うち8.0mg/dl以上の割合は、7～15歳が2.3%、16～39歳が6.4%、40～64歳が7.2%、65歳以上が5.9%であった。

女性では、尿酸が7.1mg/dl以上の割合は、7～15歳が0.7%、16～39歳が0.7%、40～64歳が1.4%、65歳以上が2.6%であり、うち8.0mg/dl以上の割合は、7～15歳が0.2%、16～39歳が0.2%、40～64歳が0.4%、65歳以上が0.8%であった。

男性では、尿酸8.0mg/dl以上の割合は40～64歳で7.2%と高かった。

女性では、尿酸8.0mg/dl以上の割合は最も高い65歳以上で0.8%であった。

## 平成23年度 【赤血球数】

赤血球数 (10 <sup>6</sup> /μl) (全体)			
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値
0～6	6,428	3.6	4.70
7～15	11,474	11.0	4.80
16～39	14,754	28.1	4.84
40～64	23,650	54.0	4.71
65～	16,723	73.7	4.56

赤血球数 (10 <sup>6</sup> /μl) (男性)						
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	3.69×10 <sup>6</sup> /μl以下	3.99×10 <sup>6</sup> /μl以下	5.80×10 <sup>6</sup> /μl以上
0～6	3,253	3.6	4.72	0.0%	0.6%	0.2%
7～15	5,765	10.9	4.91	0.0%	0.3%	1.1%
16～39	5,965	27.7	5.21	0.0%	0.1%	4.4%
40～64	9,563	54.5	4.96	0.4%	1.3%	1.6%
65～	7,495	73.4	4.74	1.5%	5.3%	1.1%

赤血球数 (10 <sup>6</sup> /μl) (女性)						
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	3.39×10 <sup>6</sup> /μl以下	3.69×10 <sup>6</sup> /μl以下	5.50×10 <sup>6</sup> /μl以上
0～6	3,175	3.6	4.68	0.1%	0.1%	0.9%
7～15	5,709	11.0	4.69	0.0%	0.2%	0.8%
16～39	8,789	28.3	4.58	0.0%	0.7%	0.5%
40～64	14,087	53.7	4.54	0.2%	0.8%	0.4%
65～	9,228	73.8	4.42	0.8%	3.3%	0.4%

赤血球数については、男性では、0～6歳の平均が4.72×10<sup>6</sup>/μl、7～15歳の平均が4.91×10<sup>6</sup>/μl、16～39歳の平均が5.21×10<sup>6</sup>/μl、40～64歳の平均が4.96×10<sup>6</sup>/μl、65歳以上の平均が4.74×10<sup>6</sup>/μlであった。

女性では、0～6歳の平均が4.68×10<sup>6</sup>/μl、7～15歳の平均が4.69×10<sup>6</sup>/μl、16～39歳の平均が4.58×10<sup>6</sup>/μl、40～64歳の平均が4.54×10<sup>6</sup>/μl、65歳以上の平均が4.42×10<sup>6</sup>/μlであった。

また、男性の赤血球数3.99×10<sup>6</sup>/μl以下の割合は、0～6歳が0.6%、7～15歳が0.3%、16～39歳が0.1%、40～64歳が1.3%、65歳以上では5.3%であり、うち3.69×10<sup>6</sup>/μl以下の割合は、0～6歳が0.1%未満、7～15歳が0.1%未満、16～39歳が0.1%未満、40～64歳が0.4%、65歳以上では1.5%であった。さらに男性の赤血球数5.80×10<sup>6</sup>/μl以上の割合は、0～6歳が0.2%、7～15歳が1.1%、16～39歳が4.4%、40～64歳が1.6%、65歳以上では1.1%であった。

また、女性の赤血球数3.69×10<sup>6</sup>/μl以下の割合は、0～6歳が0.1%、7～15歳が0.2%、16～39歳が0.7%、40～64歳が0.8%、65歳以上では3.3%であり、うち3.39×10<sup>6</sup>/μl以下の割合は、0～6歳が0.1%、7～15歳が0.1%未満、16～39歳が0.1%未満、40～64歳が0.2%、65歳以上では0.8%であった。さらに女性の赤血球数5.50×10<sup>6</sup>/μl以上の割合は、0～6歳が0.9%、7～15歳が0.8%、16～39歳が0.5%、40～64歳が0.4%、65歳以上では0.4%であった。



## 平成24年度 【赤血球数】

赤血球数 (10 <sup>6</sup> /μl) (全体)			
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値
0～6	5,024	3.4	4.70
7～15	6,753	10.5	4.81
16～39	8,566	28.6	4.75
40～64	19,545	55.0	4.61
65～	18,556	73.5	4.45

赤血球数 (10 <sup>6</sup> /μl) (男性)						
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	3.69×10 <sup>6</sup> /μl以下	3.99×10 <sup>6</sup> /μl以下	5.80×10 <sup>6</sup> /μl以上
0～6	2,531	3.4	4.72	-	0.8%	0.4%
7～15	3,444	10.4	4.92	0.0%	0.3%	0.8%
16～39	3,256	27.8	5.17	-	0.1%	3.5%
40～64	7,731	55.5	4.88	0.7%	2.0%	1.6%
65～	8,436	73.4	4.63	2.9%	8.5%	0.9%

赤血球数 (10 <sup>6</sup> /μl) (女性)						
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	3.39×10 <sup>6</sup> /μl以下	3.69×10 <sup>6</sup> /μl以下	5.50×10 <sup>6</sup> /μl以上
0～6	2,493	3.3	4.68	-	0.0%	0.9%
7～15	3,309	10.5	4.70	-	0.1%	0.5%
16～39	5,310	29.0	4.49	0.2%	1.0%	0.4%
40～64	11,814	54.7	4.44	0.3%	1.5%	0.4%
65～	10,120	73.6	4.30	1.5%	6.7%	0.2%

赤血球数については、男性では、0～6歳の平均が4.72×10<sup>6</sup>/μl、7～15歳の平均が4.92×10<sup>6</sup>/μl、16～39歳の平均が5.17×10<sup>6</sup>/μl、40～64歳の平均が4.88×10<sup>6</sup>/μl、65歳以上の平均が4.63×10<sup>6</sup>/μlであった。

女性では、0～6歳の平均が4.68×10<sup>6</sup>/μl、7～15歳の平均が4.70×10<sup>6</sup>/μl、16～39歳の平均が4.49×10<sup>6</sup>/μl、40～64歳の平均が4.44×10<sup>6</sup>/μl、65歳以上の平均が4.30×10<sup>6</sup>/μlであった。

また、男性の赤血球数3.99×10<sup>6</sup>/μl以下の割合は、0～6歳が0.8%、7～15歳が0.3%、16～39歳が0.1%、40～64歳が2.0%、65歳以上では8.5%であり、うち3.69×10<sup>6</sup>/μl以下の割合は、0～6歳が該当なし、7～15歳が0.1%未満、16～39歳が該当なし、40～64歳が0.7%、65歳以上では2.9%であった。さらに男性の赤血球数5.80×10<sup>6</sup>/μl以上の割合は、0～6歳が0.4%、7～15歳が0.8%、16～39歳が3.5%、40～64歳が1.6%、65歳以上では0.9%であった。

また、女性の赤血球数3.69×10<sup>6</sup>/μl以下の割合は、0～6歳が0.1%未満、7～15歳が0.1%、16～39歳が1.0%、40～64歳が1.5%、65歳以上では6.7%であり、うち3.39×10<sup>6</sup>/μl以下の割合は、0～6歳が該当なし、7～15歳が該当なし、16～39歳が0.2%、40～64歳が0.3%、65歳以上では1.5%であった。さらに女性の赤血球数5.50×10<sup>6</sup>/μl以上の割合は、0～6歳が0.9%、7～15歳が0.5%、16～39歳が0.4%、40～64歳が0.4%、65歳以上では0.2%であった。

## 平成23年度 【ヘモグロビン】

ヘモグロビン (g/dl) (全体)			
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値
0～6	6,428	3.6	12.6
7～15	11,475	11.0	13.6
16～39	14,754	28.1	14.3
40～64	23,650	54.0	14.3
65～	16,723	73.7	14.1

ヘモグロビン (g/dl) (男性)						
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	12.0g/dl以下	13.0g/dl以下	18.0g/dl以上
0～6	3,253	3.6	12.6	24.5%	74.2%	0.0%
7～15	5,766	10.9	13.9	3.8%	24.9%	0.0%
16～39	5,965	27.7	15.9	0.3%	0.6%	1.7%
40～64	9,563	54.5	15.5	0.8%	2.4%	1.5%
65～	7,495	73.4	14.9	3.1%	8.8%	1.4%

ヘモグロビン (g/dl) (女性)						
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	11.0g/dl以下	12.0g/dl以下	16.0g/dl以上
0～6	3,175	3.6	12.6	3.0%	23.7%	0.0%
7～15	5,709	11.0	13.3	1.6%	7.6%	0.1%
16～39	8,789	28.3	13.3	5.7%	13.2%	0.4%
40～64	14,087	53.7	13.4	5.6%	11.4%	1.0%
65～	9,228	73.8	13.5	2.7%	10.5%	1.0%

ヘモグロビンについては、男性では、0～6歳の平均が12.6g/dl、7～15歳の平均が13.9g/dl、16～39歳の平均が15.9g/dl、40～64歳の平均が15.5g/dl、65歳以上の平均が14.9g/dlであった。

女性では、0～6歳の平均が12.6g/dl、7～15歳の平均が13.3g/dl、16～39歳の平均が13.3g/dl、40～64歳の平均が13.4g/dl、65歳以上の平均が13.5g/dlであった。

また、男性のヘモグロビン13.0g/dl以下の割合は、0～6歳が74.2%、7～15歳が24.9%、16～39歳が0.6%、40～64歳が2.4%、65歳以上では8.8%であり、うち12.0g/dl以下の割合は、0～6歳が24.5%、7～15歳が3.8%、16～39歳が0.3%、40～64歳が0.8%、65歳以上では3.1%であった。さらに男性のヘモグロビン18.0g/dl以上の割合は、0～6歳及び7～15歳が0.1%未満、16～39歳が1.7%、40～64歳が1.5%、65歳以上では1.4%であった。

また、女性のヘモグロビン12.0g/dl以下の割合は、0～6歳が23.7%、7～15歳が7.6%、16～39歳が13.2%、40～64歳が11.4%、65歳以上では10.5%であり、うち11.0g/dl以下の割合は、0～6歳が3.0%、7～15歳が1.6%、16～39歳が5.7%、40～64歳が5.6%、65歳以上では2.7%であった。さらに女性のヘモグロビン16.0g/dl以上の割合は、0～6歳が0.1%未満、7～15歳が0.1%、16～39歳が0.4%、40～64歳が1.0%、65歳以上では1.0%であった。

## 平成24年度 【ヘモグロビン】

ヘモグロビン (g/dl) (全体)			
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値
0～6	5,024	3.4	12.7
7～15	6,753	10.5	13.7
16～39	8,566	28.6	14.1
40～64	19,545	55.0	14.0
65～	18,556	73.5	13.8

ヘモグロビン (g/dl) (男性)						
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	12.0g/dl以下	13.0g/dl以下	18.0g/dl以上
0～6	2,531	3.4	12.7	22.6%	68.1%	-
7～15	3,444	10.4	13.9	2.8%	19.0%	-
16～39	3,256	27.8	15.7	0.2%	0.5%	1.0%
40～64	7,731	55.5	15.2	0.9%	3.5%	1.2%
65～	8,436	73.4	14.6	4.0%	12.8%	0.8%

ヘモグロビン (g/dl) (女性)						
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	11.0g/dl以下	12.0g/dl以下	16.0g/dl以上
0～6	2,493	3.3	12.7	2.8%	21.0%	0.0%
7～15	3,309	10.5	13.4	1.1%	6.3%	0.3%
16～39	5,310	29.0	13.1	6.1%	15.5%	0.4%
40～64	11,814	54.7	13.2	4.9%	12.3%	0.7%
65～	10,120	73.6	13.1	3.7%	15.4%	0.4%

ヘモグロビンについては、男性では、0～6歳の平均が12.7g/dl、7～15歳の平均が13.9g/dl、16～39歳の平均が15.7g/dl、40～64歳の平均が15.2g/dl、65歳以上の平均が14.6g/dlであった。

女性では、0～6歳の平均が12.7g/dl、7～15歳の平均が13.4g/dl、16～39歳の平均が13.1g/dl、40～64歳の平均が13.2g/dl、65歳以上の平均が13.1g/dlであった。

また、男性のヘモグロビン13.0g/dl以下の割合は、0～6歳が68.1%、7～15歳が19.0%、16～39歳が0.5%、40～64歳が3.5%、65歳以上では12.8%であり、うち12.0g/dl以下の割合は、0～6歳が22.6%、7～15歳が2.8%、16～39歳が0.2%、40～64歳が0.9%、65歳以上では4.0%であった。さらに男性のヘモグロビン18.0g/dl以上の割合は、0～6歳及び7～15歳が該当なし、16～39歳が1.0%、40～64歳が1.2%、65歳以上では0.8%であった。

また、女性のヘモグロビン12.0g/dl以下の割合は、0～6歳が21.0%、7～15歳が6.3%、16～39歳が15.5%、40～64歳が12.3%、65歳以上では15.4%であり、うち11.0g/dl以下の割合は、0～6歳が2.8%、7～15歳が1.1%、16～39歳が6.1%、40～64歳が4.9%、65歳以上では3.7%であった。さらに女性のヘモグロビン16.0g/dl以上の割合は、0～6歳が0.1%未満、7～15歳が0.3%、16～39歳が0.4%、40～64歳が0.7%、65歳以上では0.4%であった。

## 平成23年度 【ヘマトクリット】

ヘマトクリット (%) (全体)			
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値
0～6	6,428	3.6	37.3
7～15	11,475	11.0	40.3
16～39	14,754	28.1	42.9
40～64	23,650	54.0	42.8
65～	16,723	73.7	42.4

ヘマトクリット (%) (男性)						
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	35.9%以下	37.9%以下	55.0%以上
0～6	3,253	3.6	37.2	28.4%	64.4%	-
7～15	5,766	10.9	40.9	5.2%	19.0%	-
16～39	5,965	27.7	46.7	0.2%	0.3%	0.1%
40～64	9,563	54.5	45.8	0.6%	1.3%	0.2%
65～	7,495	73.4	44.3	2.2%	4.8%	0.3%

ヘマトクリット (%) (女性)						
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	28.9%以下	32.9%以下	48.0%以上
0～6	3,175	3.6	37.4	0.2%	2.1%	-
7～15	5,709	11.0	39.8	0.2%	0.9%	0.1%
16～39	8,789	28.3	40.3	0.4%	2.3%	0.2%
40～64	14,087	53.7	40.7	0.6%	2.9%	0.6%
65～	9,228	73.8	40.8	0.2%	1.2%	0.9%

ヘマトクリットについては、男性では、0～6歳の平均が37.2%、7～15歳の平均が40.9%、16～39歳の平均が46.7%、40～64歳の平均が45.8%、65歳以上の平均が44.3%であった。

女性では、0～6歳の平均が37.4%、7～15歳の平均が39.8%、16～39歳の平均が40.3%、40～64歳の平均が40.7%、65歳以上の平均が40.8%であった。

また、男性のヘマトクリット37.9%以下の割合は、0～6歳が64.4%、7～15歳が19.0%、16～39歳が0.3%、40～64歳が1.3%、65歳以上では4.8%であり、うち35.9%以下の割合は、0～6歳が28.4%、7～15歳が5.2%、16～39歳が0.2%、40～64歳が0.6%、65歳以上では2.2%であった。さらに男性のヘマトクリット55.0%以上の割合は、0～6歳及び7～15歳では該当が無く、16～39歳が0.1%、40～64歳が0.2%、65歳以上では0.3%であった。

また、女性のヘマトクリット32.9%以下の割合は、0～6歳が2.1%、7～15歳が0.9%、16～39歳が2.3%、40～64歳が2.9%、65歳以上では1.2%であり、うち28.9%以下の割合は、0～6歳が0.2%、7～15歳が0.2%、16～39歳が0.4%、40～64歳が0.6%、65歳以上では0.2%であった。さらに女性のヘマトクリット48.0%以上の割合は、0～6歳では該当が無く、7～15歳が0.1%、16～39歳が0.2%、40～64歳が0.6%、65歳以上では0.9%であった。

## 平成24年度 【ヘマトクリット】

ヘマトクリット (%) (全体)			
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値
0～6	5,024	3.4	37.9
7～15	6,753	10.5	41.0
16～39	8,567	28.6	42.7
40～64	19,545	55.0	42.7
65～	18,556	73.5	42.2

ヘマトクリット (%) (男性)						
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	35.9%以下	37.9%以下	55.0%以上
0～6	2,531	3.4	37.8	21.4%	52.8%	-
7～15	3,444	10.4	41.5	2.6%	11.1%	0.0%
16～39	3,256	27.8	46.8	0.1%	0.2%	0.2%
40～64	7,731	55.5	45.8	0.6%	1.3%	0.4%
65～	8,436	73.4	44.2	2.6%	6.1%	0.4%

ヘマトクリット (%) (女性)						
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	28.9%以下	32.9%以下	48.0%以上
0～6	2,493	3.3	38.1	0.1%	1.3%	0.0%
7～15	3,309	10.5	40.5	0.0%	0.5%	0.2%
16～39	5,311	29.0	40.2	0.3%	2.2%	0.4%
40～64	11,814	54.7	40.7	0.4%	2.1%	1.0%
65～	10,120	73.6	40.5	0.3%	1.7%	0.9%

ヘマトクリットについては、男性では、0～6歳の平均が37.8%、7～15歳の平均が41.5%、16～39歳の平均が46.8%、40～64歳の平均が45.8%、65歳以上の平均が44.2%であった。

女性では、0～6歳の平均が38.1%、7～15歳の平均が40.5%、16～39歳の平均が40.2%、40～64歳の平均が40.7%、65歳以上の平均が40.5%であった。

また、男性のヘマトクリット37.9%以下の割合は、0～6歳が52.8%、7～15歳が11.1%、16～39歳が0.2%、40～64歳が1.3%、65歳以上では6.1%であり、うち35.9%以下の割合は、0～6歳が21.4%、7～15歳が2.6%、16～39歳が0.1%、40～64歳が0.6%、65歳以上では2.6%であった。さらに男性のヘマトクリット55.0%以上の割合は、0～6歳が該当なし、7～15歳が0.1%未満、16～39歳が0.2%、40～64歳が0.4%、65歳以上では0.4%であった。

また、女性のヘマトクリット32.9%以下の割合は、0～6歳が1.3%、7～15歳が0.5%、16～39歳が2.2%、40～64歳が2.1%、65歳以上では1.7%であり、うち28.9%以下の割合は、0～6歳が0.1%、7～15歳が0.1%未満、16～39歳が0.3%、40～64歳が0.4%、65歳以上では0.3%であった。さらに女性のヘマトクリット48.0%以上の割合は、0～6歳が0.1%未満、7～15歳が0.2%、16～39歳が0.4%、40～64歳が1.0%、65歳以上では0.9%であった。

## 平成23年度 【血小板数】

血小板数 ( $10^3/\mu\text{l}$ ) (全体)							
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	$89 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以下	$129 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以下	$370 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以上	$450 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以上
0～6	6,423	3.6	322.9	0.0%	0.3%	22.7%	6.2%
7～15	11,471	11.0	275.7	0.0%	0.2%	6.5%	0.9%
16～39	14,700	28.1	263.9	0.0%	0.2%	4.5%	0.6%
40～64	23,480	54.0	254.2	0.2%	0.8%	3.7%	0.6%
65～	16,535	73.7	230.9	0.3%	1.9%	1.7%	0.3%

血小板数 ( $10^3/\mu\text{l}$ ) (男性)							
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	$89 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以下	$129 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以下	$370 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以上	$450 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以上
0～6	3,251	3.6	322.6	0.0%	0.3%	22.6%	6.6%
7～15	5,764	10.9	277.7	-	0.1%	7.3%	1.0%
16～39	5,950	27.7	252.8	0.0%	0.2%	2.4%	0.2%
40～64	9,496	54.5	242.4	0.3%	1.2%	2.1%	0.3%
65～	7,412	73.4	220.7	0.2%	2.7%	1.4%	0.4%

血小板数 ( $10^3/\mu\text{l}$ ) (女性)							
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	$89 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以下	$129 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以下	$370 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以上	$450 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以上
0～6	3,172	3.6	323.2	-	0.3%	22.9%	5.8%
7～15	5,707	11.0	273.6	0.1%	0.3%	5.7%	0.8%
16～39	8,750	28.3	271.6	0.0%	0.2%	5.9%	0.9%
40～64	13,984	53.7	262.3	0.2%	0.6%	4.9%	0.9%
65～	9,123	73.8	239.2	0.3%	1.2%	2.0%	0.3%

血小板数については、男性では、0～6歳の平均が $322.6 \times 10^3/\mu\text{l}$ 、7～15歳の平均が $277.7 \times 10^3/\mu\text{l}$ 、16～39歳の平均が $252.8 \times 10^3/\mu\text{l}$ 、40～64歳の平均が $242.4 \times 10^3/\mu\text{l}$ 、65歳以上の平均が $220.7 \times 10^3/\mu\text{l}$ であった。

女性では、0～6歳の平均が $323.2 \times 10^3/\mu\text{l}$ 、7～15歳の平均が $273.6 \times 10^3/\mu\text{l}$ 、16～39歳の平均が $271.6 \times 10^3/\mu\text{l}$ 、40～64歳の平均が $262.3 \times 10^3/\mu\text{l}$ 、65歳以上の平均が $239.2 \times 10^3/\mu\text{l}$ であった。

また、血小板数 $129 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以下の割合は、男性では0～6歳が0.3%、7～15歳が0.1%、16～39歳が0.2%、40～64歳が1.2%、65歳以上では2.7%であり、うち $89 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以下の割合は、それぞれ0.1%未満、該当なし、0.1%未満、0.3%、0.2%であった。女性の $129 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以下の割合は、0～6歳が0.3%、7～15歳が0.3%、16～39歳が0.2%、40～64歳が0.6%、65歳以上では1.2%であり、うち $89 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以下の割合は、それぞれ該当なし、0.1%、0.1%未満、0.2%、0.3%であった。

また、血小板数 $370 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以上の割合は、男性では0～6歳が22.6%、7～15歳が7.3%、16～39歳が2.4%、40～64歳が2.1%、65歳以上では1.4%であり、うち $450 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以上の割合は、それぞれ6.6%、1.0%、0.2%、0.3%、0.4%であった。女性の $370 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以上の割合は、0～6歳が22.9%、7～15歳が5.7%、16～39歳が5.9%、40～64歳が4.9%、65歳以上では2.0%であり、うち $450 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以上の割合は、それぞれ5.8%、0.8%、0.9%、0.9%、0.3%であった。

## 平成24年度 【血小板数】

血小板数 ( $10^3/\mu\text{l}$ ) (全体)							
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	$89 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以下	$129 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以下	$370 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以上	$450 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以上
0～6	5,018	3.4	320.2	0.1%	0.4%	21.9%	5.7%
7～15	6,749	10.5	272.6	0.0%	0.2%	5.3%	0.5%
16～39	8,554	28.5	257.0	0.1%	0.4%	3.2%	0.5%
40～64	19,478	55.0	244.8	0.3%	1.0%	2.6%	0.4%
65～	18,483	73.5	221.6	0.4%	2.7%	1.2%	0.3%

血小板数 ( $10^3/\mu\text{l}$ ) (男性)							
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	$89 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以下	$129 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以下	$370 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以上	$450 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以上
0～6	2,529	3.4	317.7	0.1%	0.4%	21.2%	5.3%
7～15	3,442	10.4	273.8	-	0.2%	5.5%	0.6%
16～39	3,251	27.8	249.5	-	0.3%	1.6%	0.1%
40～64	7,705	55.5	237.1	0.4%	1.4%	2.0%	0.3%
65～	8,399	73.4	213.7	0.4%	3.5%	0.9%	0.3%

血小板数 ( $10^3/\mu\text{l}$ ) (女性)							
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	$89 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以下	$129 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以下	$370 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以上	$450 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以上
0～6	2,489	3.3	322.7	0.2%	0.4%	22.7%	6.1%
7～15	3,307	10.5	271.2	0.0%	0.2%	5.1%	0.4%
16～39	5,303	29.0	261.6	0.1%	0.4%	4.2%	0.7%
40～64	11,773	54.7	249.8	0.2%	0.8%	3.1%	0.4%
65～	10,084	73.6	228.2	0.4%	2.1%	1.5%	0.3%

血小板数については、男性では、0～6歳の平均が $317.7 \times 10^3/\mu\text{l}$ 、7～15歳の平均が $273.8 \times 10^3/\mu\text{l}$ 、16～39歳の平均が $249.5 \times 10^3/\mu\text{l}$ 、40～64歳の平均が $237.1 \times 10^3/\mu\text{l}$ 、65歳以上の平均が $213.7 \times 10^3/\mu\text{l}$ であった。

女性では、0～6歳の平均が $322.7 \times 10^3/\mu\text{l}$ 、7～15歳の平均が $271.2 \times 10^3/\mu\text{l}$ 、16～39歳の平均が $261.6 \times 10^3/\mu\text{l}$ 、40～64歳の平均が $249.8 \times 10^3/\mu\text{l}$ 、65歳以上の平均が $228.2 \times 10^3/\mu\text{l}$ であった。

また、血小板数 $129 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以下の割合は、男性では0～6歳が0.4%、7～15歳が0.2%、16～39歳が0.3%、40～64歳が1.4%、65歳以上では3.5%であり、うち $89 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以下の割合は、それぞれ0.1%、該当なし、該当なし、0.4%、0.4%であった。女性の $129 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以下の割合は、0～6歳が0.4%、7～15歳が0.2%、16～39歳が0.4%、40～64歳が0.8%、65歳以上では2.1%であり、うち $89 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以下の割合は、それぞれ0.2%、0.1%未満、0.1%、0.2%、0.4%であった。

また、血小板数 $370 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以上の割合は、男性では0～6歳が21.2%、7～15歳が5.5%、16～39歳が1.6%、40～64歳が2.0%、65歳以上では0.9%であり、うち $450 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以上の割合は、それぞれ5.3%、0.6%、0.1%、0.3%、0.3%であった。女性の $370 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以上の割合は、0～6歳が22.7%、7～15歳が5.1%、16～39歳が4.2%、40～64歳が3.1%、65歳以上では1.5%であり、うち $450 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以上の割合は、それぞれ6.1%、0.4%、0.7%、0.4%、0.3%であった。

## 平成23年度 【白血球数】

白血球数 ( $10^3/\mu\text{l}$ ) (全体)							
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	$2.9 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以下	$3.9 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以下	$9.6 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以上	$11.1 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以上
0～6	6,429	3.6	8.5	0.1%	0.6%	27.9%	13.0%
7～15	11,475	11.0	6.5	0.3%	3.7%	5.8%	2.0%
16～39	14,754	28.1	6.1	0.6%	6.4%	4.1%	1.4%
40～64	23,650	54.0	5.9	0.8%	8.2%	3.0%	1.0%
65～	16,723	73.7	5.9	0.6%	6.8%	2.3%	0.7%

白血球数 ( $10^3/\mu\text{l}$ ) (男性)							
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	$2.9 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以下	$3.9 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以下	$9.6 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以上	$11.1 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以上
0～6	3,253	3.6	8.5	0.1%	0.8%	28.1%	12.9%
7～15	5,766	10.9	6.5	0.2%	3.4%	6.0%	2.1%
16～39	5,965	27.7	6.3	0.3%	4.7%	4.6%	1.6%
40～64	9,563	54.5	6.4	0.3%	4.1%	5.1%	1.8%
65～	7,495	73.4	6.2	0.3%	4.8%	3.1%	1.1%

白血球数 ( $10^3/\mu\text{l}$ ) (女性)							
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	$2.9 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以下	$3.9 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以下	$9.6 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以上	$11.1 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以上
0～6	3,176	3.6	8.5	0.1%	0.4%	27.8%	13.0%
7～15	5,709	11.0	6.5	0.3%	4.0%	5.6%	1.8%
16～39	8,789	28.3	6.0	0.9%	7.6%	3.8%	1.3%
40～64	14,087	53.7	5.6	1.1%	11.1%	1.6%	0.5%
65～	9,228	73.8	5.8	0.9%	8.5%	1.7%	0.5%

白血球数については、男性では、0～6歳の平均が  $8.5 \times 10^3/\mu\text{l}$ 、7～15歳の平均が  $6.5 \times 10^3/\mu\text{l}$ 、16～39歳の平均が  $6.3 \times 10^3/\mu\text{l}$ 、40～64歳の平均が  $6.4 \times 10^3/\mu\text{l}$ 、65歳以上の平均が  $6.2 \times 10^3/\mu\text{l}$ であった。

女性では、0～6歳の平均が  $8.5 \times 10^3/\mu\text{l}$ 、7～15歳の平均が  $6.5 \times 10^3/\mu\text{l}$ 、16～39歳の平均が  $6.0 \times 10^3/\mu\text{l}$ 、40～64歳の平均が  $5.6 \times 10^3/\mu\text{l}$ 、65歳以上の平均が  $5.8 \times 10^3/\mu\text{l}$ であった。

また、白血球数  $3.9 \times 10^3/\mu\text{l}$  以下の割合は、男性では0～6歳が0.8%、7～15歳が3.4%、16～39歳が4.7%、40～64歳が4.1%、65歳以上では4.8%であり、うち  $2.9 \times 10^3/\mu\text{l}$  以下の割合は、それぞれ0.1%、0.2%、0.3%、0.3%、0.3%であった。女性の  $3.9 \times 10^3/\mu\text{l}$  以下の割合は、0～6歳が0.4%、7～15歳が4.0%、16～39歳が7.6%、40～64歳が11.1%、65歳以上では8.5%であり、うち  $2.9 \times 10^3/\mu\text{l}$  以下の割合は、それぞれ0.1%、0.3%、0.9%、1.1%、0.9%であった。

また、白血球数  $9.6 \times 10^3/\mu\text{l}$  以上の割合は、男性では0～6歳が28.1%、7～15歳が6.0%、16～39歳が4.6%、40～64歳が5.1%、65歳以上では3.1%であり、うち  $11.1 \times 10^3/\mu\text{l}$  以上の割合は、それぞれ12.9%、2.1%、1.6%、1.8%、1.1%であった。女性の  $9.6 \times 10^3/\mu\text{l}$  以上の割合は、0～6歳が27.8%、7～15歳が5.6%、16～39歳が3.8%、40～64歳が1.6%、65歳以上では1.7%であり、うち  $11.1 \times 10^3/\mu\text{l}$  以上の割合は、それぞれ13.0%、1.8%、1.3%、0.5%、0.5%であった。



## 平成24年度 【白血球数】

白血球数 ( $10^3/\mu\text{l}$ ) (全体)							
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	$2.9 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以下	$3.9 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以下	$9.6 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以上	$11.1 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以上
0～6	5,024	3.4	8.4	0.1%	0.6%	26.6%	12.0%
7～15	6,753	10.5	6.5	0.2%	2.8%	5.5%	1.9%
16～39	8,567	28.6	6.0	0.7%	7.8%	3.6%	1.3%
40～64	19,544	55.0	5.8	0.9%	9.7%	2.6%	0.8%
65～	18,557	73.5	5.7	0.7%	8.3%	1.8%	0.5%

白血球数 ( $10^3/\mu\text{l}$ ) (男性)							
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	$2.9 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以下	$3.9 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以下	$9.6 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以上	$11.1 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以上
0～6	2,531	3.4	8.4	0.0%	0.4%	26.9%	11.9%
7～15	3,444	10.4	6.5	0.2%	2.9%	5.9%	2.0%
16～39	3,256	27.8	6.2	0.4%	5.3%	4.1%	1.7%
40～64	7,731	55.5	6.2	0.3%	5.1%	4.3%	1.4%
65～	8,436	73.4	6.0	0.5%	6.1%	2.4%	0.7%

白血球数 ( $10^3/\mu\text{l}$ ) (女性)							
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	$2.9 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以下	$3.9 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以下	$9.6 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以上	$11.1 \times 10^3/\mu\text{l}$ 以上
0～6	2,493	3.3	8.4	0.2%	0.7%	26.3%	12.1%
7～15	3,309	10.5	6.5	0.2%	2.7%	5.1%	1.7%
16～39	5,311	29.0	5.9	0.9%	9.4%	3.4%	1.1%
40～64	11,813	54.7	5.5	1.3%	12.6%	1.5%	0.4%
65～	10,121	73.6	5.5	1.0%	10.2%	1.2%	0.4%

白血球数については、男性では、0～6歳の平均が  $8.4 \times 10^3/\mu\text{l}$ 、7～15歳の平均が  $6.5 \times 10^3/\mu\text{l}$ 、16～39歳の平均が  $6.2 \times 10^3/\mu\text{l}$ 、40～64歳の平均が  $6.2 \times 10^3/\mu\text{l}$ 、65歳以上の平均が  $6.0 \times 10^3/\mu\text{l}$ であった。

女性では、0～6歳の平均が  $8.4 \times 10^3/\mu\text{l}$ 、7～15歳の平均が  $6.5 \times 10^3/\mu\text{l}$ 、16～39歳の平均が  $5.9 \times 10^3/\mu\text{l}$ 、40～64歳の平均が  $5.5 \times 10^3/\mu\text{l}$ 、65歳以上の平均が  $5.5 \times 10^3/\mu\text{l}$ であった。

また、白血球数  $3.9 \times 10^3/\mu\text{l}$  以下の割合は、男性では0～6歳が0.4%、7～15歳が2.9%、16～39歳が5.3%、40～64歳が5.1%、65歳以上では6.1%であり、うち  $2.9 \times 10^3/\mu\text{l}$  以下の割合は、それぞれ0.1%未満、0.2%、0.4%、0.3%、0.5%であった。女性の  $3.9 \times 10^3/\mu\text{l}$  以下の割合は、0～6歳が0.7%、7～15歳が2.7%、16～39歳が9.4%、40～64歳が12.6%、65歳以上では10.2%であり、うち  $2.9 \times 10^3/\mu\text{l}$  以下の割合は、それぞれ0.2%、0.2%、0.9%、1.3%、1.0%であった。

また、白血球数  $9.6 \times 10^3/\mu\text{l}$  以上の割合は、男性では0～6歳が26.9%、7～15歳が5.9%、16～39歳が4.1%、40～64歳が4.3%、65歳以上では2.4%であり、うち  $11.1 \times 10^3/\mu\text{l}$  以上の割合は、それぞれ11.9%、2.0%、1.7%、1.4%、0.7%であった。女性の  $9.6 \times 10^3/\mu\text{l}$  以上の割合は、0～6歳が26.3%、7～15歳が5.1%、16～39歳が3.4%、40～64歳が1.5%、65歳以上では1.2%であり、うち  $11.1 \times 10^3/\mu\text{l}$  以上の割合は、それぞれ12.1%、1.7%、1.1%、0.4%、0.4%であった。

## 平成23年度 【白血球分画（好中球）】

好中球（個/ $\mu$ l）（全体）						
年齢区分	受診者数（人）	平均年齢	平均値	最小値	最大値	500/ $\mu$ l以下
0～6	6,390	3.6	3,667	198	16,770	0.0%
7～15	11,435	11.0	3,374	324	13,877	0.0%
16～39	14,733	28.1	3,465	531	17,313	-
40～64	23,628	54.0	3,250	267	19,388	0.0%
65～	16,717	73.7	3,276	336	17,554	0.0%

好中球（個/ $\mu$ l）（男性）						
年齢区分	受診者数（人）	平均年齢	平均値	最小値	最大値	500/ $\mu$ l以下
0～6	3,234	3.6	3,681	558	15,566	-
7～15	5,743	10.9	3,324	324	12,901	0.0%
16～39	5,957	27.7	3,429	531	14,977	-
40～64	9,555	54.5	3,494	379	15,222	0.0%
65～	7,495	73.4	3,423	336	17,554	0.0%

好中球（個/ $\mu$ l）（女性）						
年齢区分	受診者数（人）	平均年齢	平均値	最小値	最大値	500/ $\mu$ l以下
0～6	3,156	3.6	3,652	198	16,770	0.1%
7～15	5,692	11.0	3,426	336	13,877	0.0%
16～39	8,776	28.3	3,490	581	17,313	-
40～64	14,073	53.7	3,085	267	19,388	0.0%
65～	9,222	73.8	3,156	474	15,709	0.0%

白血球分画の割合から好中球の実数値を計測すると、男性では、0～6歳の平均が3,681/ $\mu$ l、7～15歳の平均が3,324/ $\mu$ l、16～39歳の平均が3,429/ $\mu$ l、40～64歳の平均が3,494/ $\mu$ l、65歳以上の平均が3,423/ $\mu$ lであった。

女性では、0～6歳の平均が3,652/ $\mu$ l、7～15歳の平均が3,426/ $\mu$ l、16～39歳の平均が3,490/ $\mu$ l、40～64歳の平均が3,085/ $\mu$ l、65歳以上の平均が3,156/ $\mu$ lであった。

また500/ $\mu$ l以下の割合は、男性、女性ともに全年齢区分で0.1%以下であった。

## 平成24年度 【白血球分画（好中球）】

好中球（個/ $\mu$ l）（全体）						
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	最小値	最大値	500/ $\mu$ l以下
0～6	5,018	3.4	3,531	204	23,763	0.1%
7～15	6,750	10.5	3,277	80	16,674	0.0%
16～39	8,538	28.6	3,443	637	65,200	-
40～64	19,441	55.0	3,213	43	28,050	0.0%
65～	18,460	73.5	3,206	9	18,990	0.0%

好中球（個/ $\mu$ l）（男性）						
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	最小値	最大値	500/ $\mu$ l以下
0～6	2,529	3.4	3,560	204	17,052	0.1%
7～15	3,443	10.4	3,225	822	15,228	-
16～39	3,241	27.8	3,415	805	65,200	-
40～64	7,684	55.5	3,467	736	27,206	-
65～	8,390	73.4	3,362	600	17,108	-

好中球（個/ $\mu$ l）（女性）						
年齢区分	受診者数(人)	平均年齢	平均値	最小値	最大値	500/ $\mu$ l以下
0～6	2,489	3.3	3,501	315	23,763	0.0%
7～15	3,307	10.5	3,332	80	16,674	0.0%
16～39	5,297	29.0	3,460	637	28,578	-
40～64	11,757	54.7	3,048	43	28,050	0.0%
65～	10,070	73.6	3,076	9	18,990	0.0%

白血球分画の割合から好中球の実数値を計測すると、男性では、0～6歳の平均が3,560/ $\mu$ l、7～15歳の平均が3,225/ $\mu$ l、16～39歳の平均が3,415/ $\mu$ l、40～64歳の平均が3,467/ $\mu$ l、65歳以上の平均が3,362/ $\mu$ lであった。

女性では、0～6歳の平均が3,501/ $\mu$ l、7～15歳の平均が3,332/ $\mu$ l、16～39歳の平均が3,460/ $\mu$ l、40～64歳の平均が3,048/ $\mu$ l、65歳以上の平均が3,076/ $\mu$ lであった。

また500/ $\mu$ l以下の割合は、男性、女性ともに全年齢区分で0.1%以下であった。

## 平成23年度 【白血球分画（リンパ球）】

リンパ球（個/ $\mu$ l）（全体）						
年齢区分	受診者数（人）	平均年齢	平均値	最小値	最大値	500/ $\mu$ l以下
0～6	6,390	3.6	4,138	501	14,688	-
7～15	11,435	11.0	2,525	210	6,890	0.1%
16～39	14,733	28.1	2,105	351	6,248	0.0%
40～64	23,628	54.0	2,126	350	35,322	0.0%
65～	16,717	73.7	2,153	378	14,381	0.0%

リンパ球（個/ $\mu$ l）（男性）						
年齢区分	受診者数（人）	平均年齢	平均値	最小値	最大値	500/ $\mu$ l以下
0～6	3,234	3.6	4,057	501	14,688	-
7～15	5,743	10.9	2,534	210	6,890	0.1%
16～39	5,957	27.7	2,233	390	6,248	0.0%
40～64	9,555	54.5	2,279	536	6,599	-
65～	7,495	73.4	2,173	469	14,381	0.0%

リンパ球（個/ $\mu$ l）（女性）						
年齢区分	受診者数（人）	平均年齢	平均値	最小値	最大値	500/ $\mu$ l以下
0～6	3,156	3.6	4,222	976	14,091	-
7～15	5,692	11.0	2,515	323	6,880	0.1%
16～39	8,776	28.3	2,018	351	5,612	0.0%
40～64	14,073	53.7	2,022	350	35,322	0.0%
65～	9,222	73.8	2,137	378	10,010	0.0%

白血球分画の割合からリンパ球の実数値を計測すると、男性では、0～6歳の平均が4,057/ $\mu$ l、7～15歳の平均が2,534/ $\mu$ l、16～39歳の平均が2,233/ $\mu$ l、40～64歳の平均が2,279/ $\mu$ l、65歳以上の平均が2,173/ $\mu$ lであった。

女性では、0～6歳の平均が4,222/ $\mu$ l、7～15歳の平均が2,515/ $\mu$ l、16～39歳の平均が2,018/ $\mu$ l、40～64歳の平均が2,022/ $\mu$ l、65歳以上の平均が2,137/ $\mu$ lであった。

また500/ $\mu$ l以下の割合は、男性、女性ともに全年齢区分で0.1%以下であった。

## 平成24年度 【白血球分画（リンパ球）】

リンパ球（個/ $\mu$ l）（全体）						
年齢区分	受診者数（人）	平均年齢	平均値	最小値	最大値	500/ $\mu$ l以下
0～6	5,018	3.4	4,083	0	16,188	0.1%
7～15	6,750	10.5	2,537	199	8,981	0.0%
16～39	8,538	28.6	2,002	536	21,400	-
40～64	19,441	55.0	2,027	367	27,023	0.0%
65～	18,460	73.5	2,003	183	41,569	0.0%

リンパ球（個/ $\mu$ l）（男性）						
年齢区分	受診者数（人）	平均年齢	平均値	最小値	最大値	500/ $\mu$ l以下
0～6	2,529	3.4	4,024	0	14,211	0.0%
7～15	3,443	10.4	2,543	199	8,981	0.0%
16～39	3,241	27.8	2,140	723	21,400	-
40～64	7,684	55.5	2,140	367	27,023	0.0%
65～	8,390	73.4	2,014	396	11,115	0.0%

リンパ球（個/ $\mu$ l）（女性）						
年齢区分	受診者数（人）	平均年齢	平均値	最小値	最大値	500/ $\mu$ l以下
0～6	2,489	3.3	4,143	182	16,188	0.1%
7～15	3,307	10.5	2,532	418	8,526	0.0%
16～39	5,297	29.0	1,918	536	5,628	-
40～64	11,757	54.7	1,953	396	22,080	0.1%
65～	10,070	73.6	1,994	183	41,569	0.0%

白血球分画の割合からリンパ球の実数値を計測すると、男性では、0～6歳の平均が4,024/ $\mu$ l、7～15歳の平均が2,543/ $\mu$ l、16～39歳の平均が2,140/ $\mu$ l、40～64歳の平均が2,140/ $\mu$ l、65歳以上の平均が2,014/ $\mu$ lであった。

女性では、0～6歳の平均が4,143/ $\mu$ l、7～15歳の平均が2,532/ $\mu$ l、16～39歳の平均が1,918/ $\mu$ l、40～64歳の平均が1,953/ $\mu$ l、65歳以上の平均が1,994/ $\mu$ lであった。

また500/ $\mu$ l以下の割合は、男性、女性ともに全年齢区分で0.1%以下であった。

## 平成23年度 【白血球分画（単球）】

単球（個/ $\mu$ l）（全体）					
年齢区分	受診者数（人）	平均年齢	平均値	最小値	最大値
0～6	6,390	3.6	440	0	1,936
7～15	11,435	11.0	355	0	1,380
16～39	14,733	28.1	338	0	1,151
40～64	23,628	54.0	319	0	1,559
65～	16,717	73.7	330	0	1,370

単球（個/ $\mu$ l）（男性）					
年齢区分	受診者数（人）	平均年齢	平均値	最小値	最大値
0～6	3,234	3.6	454	0	1,683
7～15	5,743	10.9	367	0	1,380
16～39	5,957	27.7	362	0	1,151
40～64	9,555	54.5	363	0	1,559
65～	7,495	73.4	366	19	1,370

単球（個/ $\mu$ l）（女性）					
年齢区分	受診者数（人）	平均年齢	平均値	最小値	最大値
0～6	3,156	3.6	426	0	1,936
7～15	5,692	11.0	343	0	1,242
16～39	8,776	28.3	322	0	1,120
40～64	14,073	53.7	289	26	986
65～	9,222	73.8	301	0	1,293

白血球分画の割合から単球の実数値を計測すると、男性では、0～6歳の平均が454/ $\mu$ l、7～15歳の平均が367/ $\mu$ l、16～39歳の平均が362/ $\mu$ l、40～64歳の平均が363/ $\mu$ l、65歳以上の平均が366/ $\mu$ lであった。

女性では、0～6歳の平均が426/ $\mu$ l、7～15歳の平均が343/ $\mu$ l、16～39歳の平均が322/ $\mu$ l、40～64歳の平均が289/ $\mu$ l、65歳以上の平均が301/ $\mu$ lであった。

## 平成24年度 【白血球分画（単球）】

単球（個/ $\mu$ l）（全体）					
年齢区分	受診者数（人）	平均年齢	平均値	最小値	最大値
0～6	5,018	3.4	437	0	2,580
7～15	6,750	10.5	347	0	2,720
16～39	8,538	28.6	329	0	5,900
40～64	19,441	55.0	318	0	4,087
65～	18,460	73.5	332	38	3,913

単球（個/ $\mu$ l）（男性）					
年齢区分	受診者数（人）	平均年齢	平均値	最小値	最大値
0～6	2,529	3.4	451	0	2,580
7～15	3,443	10.4	359	0	1,455
16～39	3,241	27.8	354	43	5,900
40～64	7,684	55.5	362	0	4,087
65～	8,390	73.4	368	44	3,913

単球（個/ $\mu$ l）（女性）					
年齢区分	受診者数（人）	平均年齢	平均値	最小値	最大値
0～6	2,489	3.3	422	30	1,708
7～15	3,307	10.5	334	0	2,720
16～39	5,297	29.0	314	0	988
40～64	11,757	54.7	289	29	3,417
65～	10,070	73.6	303	38	3,128

白血球分画の割合から単球の実数値を計測すると、男性では、0～6歳の平均が451/ $\mu$ l、7～15歳の平均が359/ $\mu$ l、16～39歳の平均が354/ $\mu$ l、40～64歳の平均が362/ $\mu$ l、65歳以上の平均が368/ $\mu$ lであった。

女性では、0～6歳の平均が422/ $\mu$ l、7～15歳の平均が334/ $\mu$ l、16～39歳の平均が314/ $\mu$ l、40～64歳の平均が289/ $\mu$ l、65歳以上の平均が303/ $\mu$ lであった。

## 平成23年度 【白血球分画（好酸球）】

好酸球（個/ $\mu$ l）（全体）					
年齢区分	受診者数（人）	平均年齢	平均値	最小値	最大値
0～6	6,390	3.6	205	0	2,720
7～15	11,435	11.0	202	0	2,331
16～39	14,733	28.1	176	0	3,311
40～64	23,628	54.0	160	0	3,180
65～	16,717	73.7	154	0	5,852

好酸球（個/ $\mu$ l）（男性）					
年齢区分	受診者数（人）	平均年齢	平均値	最小値	最大値
0～6	3,234	3.6	231	0	1,980
7～15	5,743	10.9	230	0	2,136
16～39	5,957	27.7	201	0	3,142
40～64	9,555	54.5	190	0	3,180
65～	7,495	73.4	179	0	5,852

好酸球（個/ $\mu$ l）（女性）					
年齢区分	受診者数（人）	平均年齢	平均値	最小値	最大値
0～6	3,156	3.6	179	0	2,720
7～15	5,692	11.0	174	0	2,331
16～39	8,776	28.3	158	0	3,311
40～64	14,073	53.7	139	0	2,353
65～	9,222	73.8	133	0	3,111

白血球分画の割合から好酸球の実数値を計測すると、男性では、0～6歳の平均が231/ $\mu$ l、7～15歳の平均が230/ $\mu$ l、16～39歳の平均が201/ $\mu$ l、40～64歳の平均が190/ $\mu$ l、65歳以上の平均が179/ $\mu$ lであった。

女性では、0～6歳の平均が179/ $\mu$ l、7～15歳の平均が174/ $\mu$ l、16～39歳の平均が158/ $\mu$ l、40～64歳の平均が139/ $\mu$ l、65歳以上の平均が133/ $\mu$ lであった。



## 平成24年度 【白血球分画（好酸球）】

好酸球（個/ $\mu$ l）（全体）					
年齢区分	受診者数（人）	平均年齢	平均値	最小値	最大値
0～6	5,018	3.4	265	0	2,317
7～15	6,750	10.5	254	0	2,402
16～39	8,538	28.6	180	0	5,600
40～64	19,441	55.0	159	0	3,438
65～	18,460	73.5	151	0	6,024

好酸球（個/ $\mu$ l）（男性）					
年齢区分	受診者数（人）	平均年齢	平均値	最小値	最大値
0～6	2,529	3.4	295	0	2,183
7～15	3,443	10.4	289	0	2,156
16～39	3,241	27.8	211	0	5,600
40～64	7,684	55.5	188	0	3,438
65～	8,390	73.4	174	0	6,024

好酸球（個/ $\mu$ l）（女性）					
年齢区分	受診者数（人）	平均年齢	平均値	最小値	最大値
0～6	2,489	3.3	235	0	2,317
7～15	3,307	10.5	217	0	2,402
16～39	5,297	29.0	162	0	3,457
40～64	11,757	54.7	140	0	3,394
65～	10,070	73.6	131	0	2,364

白血球分画の割合から好酸球の実数値を計測すると、男性では、0～6歳の平均が295/ $\mu$ l、7～15歳の平均が289/ $\mu$ l、16～39歳の平均が211/ $\mu$ l、40～64歳の平均が188/ $\mu$ l、65歳以上の平均が174/ $\mu$ lであった。

女性では、0～6歳の平均が235/ $\mu$ l、7～15歳の平均が217/ $\mu$ l、16～39歳の平均が162/ $\mu$ l、40～64歳の平均が140/ $\mu$ l、65歳以上の平均が131/ $\mu$ lであった。

## 平成23年度 【白血球分画（好塩基球）】

好塩基球（個/ $\mu$ l）（全体）					
年齢区分	受診者数（人）	平均年齢	平均値	最小値	最大値
0～6	6,390	3.6	54	0	1,892
7～15	11,435	11.0	44	0	1,540
16～39	14,733	28.1	30	0	391
40～64	23,628	54.0	30	0	464
65～	16,717	73.7	28	0	1,286

好塩基球（個/ $\mu$ l）（男性）					
年齢区分	受診者数（人）	平均年齢	平均値	最小値	最大値
0～6	3,234	3.6	57	0	1,892
7～15	5,743	10.9	47	0	1,540
16～39	5,957	27.7	32	0	391
40～64	9,555	54.5	33	0	464
65～	7,495	73.4	30	0	1,286

好塩基球（個/ $\mu$ l）（女性）					
年齢区分	受診者数（人）	平均年齢	平均値	最小値	最大値
0～6	3,156	3.6	52	0	1,740
7～15	5,692	11.0	40	0	1,332
16～39	8,776	28.3	29	0	210
40～64	14,073	53.7	29	0	190
65～	9,222	73.8	27	0	636

白血球分画の割合から好塩基球の実数値を計測すると、男性では、0～6歳の平均が57/ $\mu$ l、7～15歳の平均が47/ $\mu$ l、16～39歳の平均が32/ $\mu$ l、40～64歳の平均が33/ $\mu$ l、65歳以上の平均が30/ $\mu$ lであった。

女性では、0～6歳の平均が52/ $\mu$ l、7～15歳の平均が40/ $\mu$ l、16～39歳の平均が29/ $\mu$ l、40～64歳の平均が29/ $\mu$ l、65歳以上の平均が27/ $\mu$ lであった。

## 平成24年度 【白血球分画（好塩基球）】

好塩基球（個/ $\mu$ l）（全体）					
年齢区分	受診者数（人）	平均年齢	平均値	最小値	最大値
0～6	5,018	3.4	60	0	1,911
7～15	6,750	10.5	42	0	1,618
16～39	8,538	28.6	38	0	1,900
40～64	19,441	55.0	40	0	4,263
65～	18,460	73.5	38	0	2,100

好塩基球（個/ $\mu$ l）（男性）					
年齢区分	受診者数（人）	平均年齢	平均値	最小値	最大値
0～6	2,529	3.4	62	0	1,911
7～15	3,443	10.4	45	0	1,618
16～39	3,241	27.8	41	0	1,900
40～64	7,684	55.5	44	0	542
65～	8,390	73.4	41	0	2,021

好塩基球（個/ $\mu$ l）（女性）					
年齢区分	受診者数（人）	平均年齢	平均値	最小値	最大値
0～6	2,489	3.3	57	0	1,560
7～15	3,307	10.5	38	0	1,470
16～39	5,297	29.0	36	0	306
40～64	11,757	54.7	37	0	4,263
65～	10,070	73.6	37	0	2,100

白血球分画の割合から好塩基球の実数値を計測すると、男性では、0～6歳の平均が62/ $\mu$ l、7～15歳の平均が45/ $\mu$ l、16～39歳の平均が41/ $\mu$ l、40～64歳の平均が44/ $\mu$ l、65歳以上の平均が41/ $\mu$ lであった。

女性では、0～6歳の平均が57/ $\mu$ l、7～15歳の平均が38/ $\mu$ l、16～39歳の平均が36/ $\mu$ l、40～64歳の平均が37/ $\mu$ l、65歳以上の平均が37/ $\mu$ lであった。

## 【まとめ】

平成 23 年度に実施した県民健康管理調査「健康診査」受診率は、15 歳以下の小児が 64.5%、16 歳以上が 30.9%と特に小児における受診率が高く、こどもの健康への関心の高さが伺われた。

各健診項目の集計結果をまとめると、

- 1) 肥満の割合は、男性では 16～39 歳で約 30%、40～64 歳で 40%を超え、女性では 16～39 歳で 17%、65 歳以上では 35%に達している。
- 2) 高血圧の割合は、男女ともに 40～64 歳で高くなり、65 歳以上では 40%以上が収縮期高血圧であった。
- 3) 脂質代謝異常は、男女ともに 7～15 歳で既に数%を認め、16～39 歳、40～64 歳、65 歳以上のいずれの年齢区分においても相当の割合が高値を示した。
- 4) 肝機能障害の割合は、男性の 16～39 歳、40～64 歳、65 歳以上で高かった。
- 5) 高尿酸血症の割合は、男性の 16～39 歳、40～64 歳、65 歳以上で高かった。
- 6) 尿糖陽性、空腹時血糖高値の割合は、男女とも 40～64 歳、65 歳以上で高かった。
- 7) 腎機能障害の割合は、男女とも 40～64 歳で増加し、65 歳以上で最も高かった。
- 8) 貧血の割合は、16～39 歳と 40～64 歳の女性で高かった。
- 9) 白血球数減少、好中球数減少、リンパ球数減少の割合に、年齢区分や性による大きな偏りはなかった。

すなわち、肥満と脂質代謝異常は、男女ともに若年期に既に存在し、壮年期に増加した。高尿酸血症と肝機能障害は、男性に多く、比較的若年期より増加がみられている。高血圧、糖代謝異常、腎機能障害は、壮年期に増加し、高齢者で最も高かった。

平成 24 年度に実施した県民健康管理調査「健康診査」受診率は、15 歳以下の小児が 43.5%、16 歳以上が 25.4%と平成 23 年度に比べ低下した。この理由としては、平成 23 年は年度の終わりごろに健康診査を実施し、平成 24 年度は夏頃から開始されたため、健診と健診の間の期間が短かったことが挙げられる。

各健診項目の集計結果をまとめると、

- 1) 肥満の割合は、男性では 16～39 歳で 31%、40～64 歳で 40%、女性では 16～39 歳で 17%、65 歳以上では 34%に達している。
- 2) 高血圧の割合は、男女ともに 40～64 歳で高くなり、65 歳以上では 30%以上が収縮期高血圧であった。
- 3) 脂質代謝異常は、男女ともに 7～15 歳で既に数%を認め、16～39 歳、40～64 歳、65 歳以上のいずれの年齢区分においても相当の割合が高値を示した。
- 4) 肝機能障害の割合は、男性の 16～39 歳、40～64 歳で高かった。
- 5) 高尿酸血症の割合は、男性の 16～39 歳、40～64 歳、65 歳以上で高かった。
- 6) 尿糖陽性、空腹時血糖高値の割合は、男女とも 40～64 歳、65 歳以上で高かった。
- 7) 腎機能障害の割合は、男女とも 40～64 歳で増加し、65 歳以上で最も高かった。
- 8) 貧血の割合は、16～39 歳と 40～64 歳の女性で高かった。
- 9) 白血球数減少、好中球数減少、リンパ球数減少の割合に、年齢区分や性による大きな偏りはなかった。

すなわち、平成 23 年度と同様、肥満と脂質代謝異常は、男女ともに若年期に既に存在し、壮年期に増加した。高尿酸血症と肝機能障害は、男性に多く、比較的若年期より増加がみられている。高血圧、糖代謝異常、腎機能障害は、壮年期に増加し、高齢者で最も高かった。

平成 24 年度の結果を平成 23 年度の結果と比較すると、

- 1) 肥満 (BMI $\geq$ 25) の割合は、男性 40~64 歳、65 歳以上、女性 65 歳以上でやや減少した。
- 2) 高血圧 (収縮期血圧 $\geq$ 140mmHg、拡張期血圧 $\geq$ 90mmHg) の割合は、男性、女性とも、全年齢層で減少した。
- 3) HbA1c 高値 (HbA1c (NGSP 値)  $\geq$ 6.0%) の割合は、男性 16~39 歳、40~64 歳、65 歳以上、女性 16~39 歳、40~64 歳、65 歳以上でやや増加した。空腹時血糖高値 (BS $\geq$ 110 mg/dl) の割合は、男性 7~15 歳、16~39 歳、40~64 歳、65 歳以上、女性 7~15 歳、40~64 歳、65 歳以上で減少した。
- 4) 脂質代謝異常 (LDL-C $\geq$ 140 mg/dl、TG $\geq$ 150 mg/dl) の割合は、男性 40~64 歳、65 歳以上、女性 40~64 歳、65 歳以上でやや減少した。
- 5) 肝機能障害 (AST $\geq$ 31U/l、ALT $\geq$ 31U/l) の割合は、男性 7~15 歳、16~39 歳、40~64 歳、65 歳以上、女性 16~39 歳、40~64 歳、65 歳以上でやや増加した。 $\gamma$ -GT 高値 ( $\geq$ 101U/l) の割合は、男性 40~64 歳、女性 40~64 歳、65 歳以上でやや増加した。
- 6) 高尿酸血症 (UA $\geq$ 8.0 mg/dl) の割合は、男性 7~15 歳、40~64 歳、65 歳以上、女性 40~64 歳、65 歳以上でやや増加した。
- 7) 腎機能障害 (Cr $\geq$ 1.35 mg/dl (男性)、 $\geq$ 1.15 mg/dl (女性)、eGFR $<$ 50ml/min、尿蛋白陽性) の割合は、男性 40~64 歳、65 歳以上、女性 40~64 歳、65 歳以上でやや増加した。
- 8) 貧血 (Hb $\leq$ 12g/dl (男性)、 $\leq$ 11g/dl (女性)) の割合は、男性 65 歳以上、女性 16~39 歳、65 歳以上でやや増加した。
- 9) 血小板減少 (Plt $\leq$ 89  $\times$  10<sup>3</sup>/ $\mu$ l) の割合は、男女とも大きな変動はなかった。
- 10) 白血球増加 (WBC $\geq$ 11.1  $\times$  10<sup>3</sup>/ $\mu$ l) の割合は、男性 0~6 歳、40~64 歳、65 歳以上、女性 0~6 歳でやや減少した。白血球減少 (WBC $\leq$ 2.9  $\times$  10<sup>3</sup>/ $\mu$ l) の割合は、男性、女性ともに大きな変動はなかった。

すなわち、平成 24 年度は、平成 23 年度に比較すると、肥満、高血圧、脂質代謝異常の割合は概ね減少傾向にあったが、肝機能障害、 $\gamma$ -GT 高値、高尿酸血症、腎機能障害、貧血の割合はむしろ増加傾向にあった。耐糖能異常は、HbA1c 高値の割合と空腹時血糖高値の割合に乖離があった。血小板減少、白血球減少の割合に大きな変動はなかった。

このような変化の要因を考察すると、平成 24 年度は平成 23 年度に比較して、肥満や高血圧、高脂血症等の生活習慣に関わる項目に改善傾向がみられており、避難生活による運動量の減少、食習慣の変化、精神的ストレスや睡眠障害等の生活環境全般がやや改善された可能性がある。しかし、肝機能障害、 $\gamma$ -GT 高値、高尿酸血症、腎機能障害等においては増悪傾向を認め、より一層の生活習慣の改善につとめる必要があると考えられた。

ただし、平成 23 年度と平成 24 年度では、健診対象者に大きな変化はないが、健診受診者は異なり、健診を受けた時期や医療機関なども異なっているなど、多くの修飾要因が存在するため、厳密な意味での比較ではない。

県民健康管理調査「健康診査」としては、今後、さらに経年的な調査結果を蓄積することにより、生活習慣病を含めた様々な疾病についてのよりよい予防のための体制整備に活用していきたい。